



ePCTの概要と最新動向について

2018年 5月 23日 (大 阪)
2018年 5月 24日 (名古屋)
2018年 5月 25日 (東 京)

牛田 裕也 (Yuya USHIDA)
PCT情報システム部
世界知的所有権機関 (WIPO)

目次

1. ePCTの概要

- ePCTとは / ePCTを利用するメリット / ePCTへのアクセス方法 / ePCTの利用イメージ

2. ePCTの機能

- 中間書類の提出（ドキュメントアップロード、オンラインアクション）
- ePCT出願
- ePCTで利用できるその他の機能
アクセス権の管理 / ワークベンチによる管理 / PCT国際出願情報の閲覧 / タイムラインの表示 / 電子メールによる通知 / ePCTメッセージの送信 / 第三者情報提供

3. ePCTの始め方

- 初回利用時に必要な設定
- WIPOアカウントの作成
- 高度な認証方法の設定
- eOwnershipの取得・提供

4. 今後の予定

5. ePCTヘルプデスク

目次

1. ePCTの概要

- ePCTとは / ePCTを利用するメリット / ePCTへのアクセス方法 / ePCTの利用イメージ

2. ePCTの機能

- 中間書類の提出（ドキュメントアップロード、オンラインアクション）
- ePCT出願
- ePCTで利用できるその他の機能
アクセス権の管理 / ワークベンチによる管理 / PCT国際出願情報の閲覧 / タイムラインの表示 / 電子メールによる通知 / ePCTメッセージの送信 / 第三者情報提供

3. ePCTの始め方

- 初回利用時に必要な設定
- WIPOアカウントの作成
- 高度な認証方法の設定
- eOwnershipの取得・提供

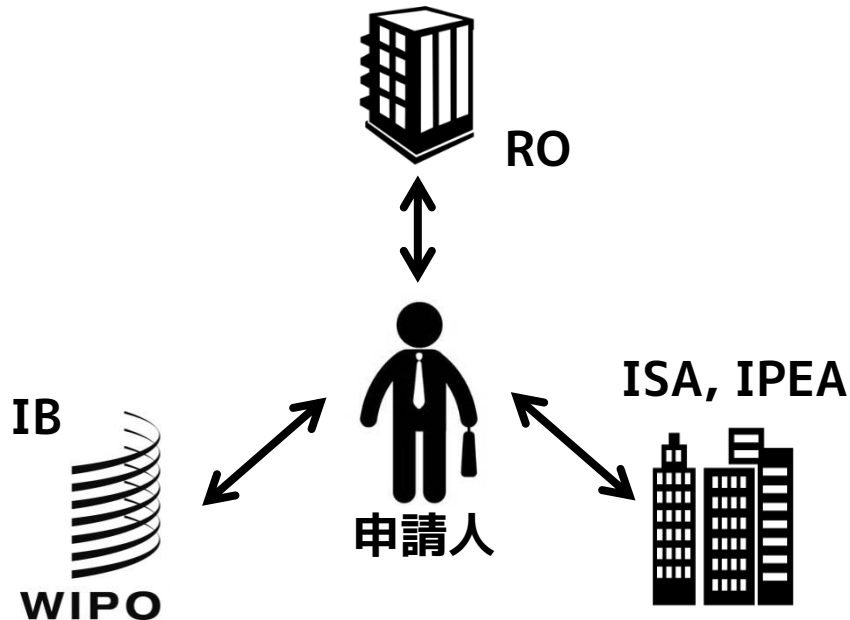
4. 今後の予定

5. ePCTヘルプデスク

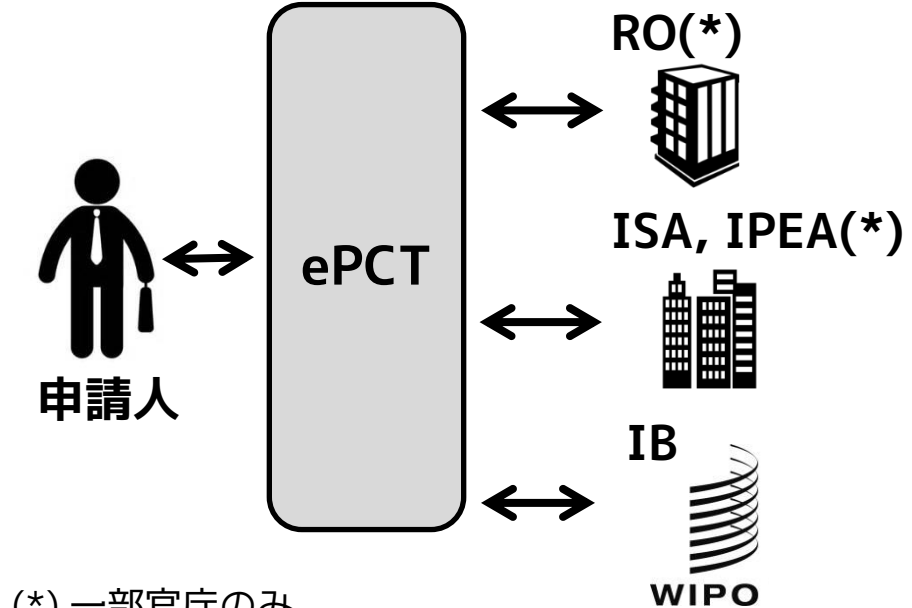
1-1 ePCTの概要：ePCTとは

- 申請人・受理官庁(RO)・国際事務局(IB)・国際調査機関(ISA)・国際予備審査機関(IPEA)間のPCT手続きをインターネット上で行う為のサービス (2018年4月現在、IB以外は一部官庁に対する手続きのみ可能)
- ePCTの利用により、PCT手続きの窓口を一本化する事が可能

従来の手続き
→ 手続によって窓口が異なる



ePCT による手続き
→ 窓口をePCTに一本化



(*) 一部官庁のみ。
日本国特許庁は未対応。

1-1 ePCTの概要：ePCTを利用するメリット

- 出願以外の機能（中間書類の提出や閲覧、管理）も完備
 - **手続き**：出願だけでなく出願後のPCT **中間書類の提出**が可能
 - **閲覧**：特定の**国際出願の書誌情報や発行された書類の閲覧**が可能
 - **管理**：各種**期限の自動通知**やユーザ間での**アクセス権の共有**が可能

分類	機能名	概要
手続	PCT中間書類の提出	各官庁(IB以外は一部の官庁のみ)に中間書類の提出(PDF形式)が可能
	PCT出願	ePCTを用いた国際出願が可能
	第三者情報提供	国際公開済みのPCT国際出願に対し、新規性や進歩性に関する第三者による情報提供が可能
閲覧	PCT国際出願情報の閲覧	アクセス権を持つPCT国際出願の書誌情報や書類情報の閲覧が可能
管理	タイムラインの表示	アクセス権を持つPCT国際出願の各種期限を線表や一覧化した表で表示することが可能
	電子メールによる通知	アクセス権を持つPCT国際出願に関する各種通知をメール受信可能
	ワークベンチによる管理	アクセス権を持つPCT国際出願の一覧表示やフィルタ、グループ分けが可能
	アクセス権(eOwnership)の管理	アクセス権をユーザ間で管理することで、特定の国際出願に対する各種手続きや閲覧情報の共有が可能
その他	ePCTメッセージの送信	IBの担当チームへ問い合わせをメッセージとして送信することが可能

1-2 ePCTの概要：ePCTへのアクセス方法

- ePCTへのログインやその他手続きは以下のURLから可能
→ 検索エンジンで「ePCT」と検索 <https://pct.wipo.int/LoginForms/epct.jsp>

The screenshot shows the WIPO ePCT website interface. At the top left is the WIPO logo and 'ePCT' text. At the top right are 'サポート' (Support) and '日本語' (Japanese) buttons. A language dropdown menu is open, showing options: العربية, Deutsch, English, Español, Français, 한국어, Português, Русский, and 中文. Below the header is a banner image of skiers. A callout box on the left points to the 'WIPOアカウント作成画面' (WIPO account creation screen). A central callout box points to the 'サポートページ (英語)' (Support page in English) and '言語切替ボタン (10言語対応)' (Language switch button, 10 languages supported). Another callout box points to the 'ePCTデモモード' (ePCT demo mode) section, which includes a note: '※ePCTの機能を試したい場合にご利用下さい。なお、機密書類はアップロードしないでください。' (Please use if you want to try ePCT functions. Note: Do not upload confidential documents). Below the banner is the 'ePCTへようこそ' (Welcome to ePCT) section, featuring a login form with fields for 'ユーザ名*' (Username) and 'パスワード*' (Password), and a 'サインイン' (Sign in) button. At the bottom, a dashed box contains the text: 'WIPO ユーザ アカウントを作成 ユーザ名をお忘れの場合 パスワードをお忘れの場合 デモモードで試す' (WIPO user account creation, if you forgot your username, if you forgot your password, try demo mode).

1-3 ePCTの概要：ePCTの利用イメージ

■ 利用する機能により、**最大3段階の認証方法**が存在

認証1：WIPOアカウント：ユーザ名とパスワードによる認証

認証2：高度な認証：ワンタイムパスワード or 電子証明書による認証

認証3：eOwnership：特定のPCT国際出願へのアクセス権による認証

申請人   インターネット上から利用



(1) WIPOアカウントの作成



(2) 高度な認証方法の設定

(ワンタイムパスワード もしくは 電子証明書による認証)



(3) eOwnershipの設定

・ 中間書類の提出
(ドキュメントアップロード・
オンラインアクション (一部))
・ 第三者情報提供

ePCT出願

・ 中間書類の提出
(ドキュメントアップロード・オンライン
アクション)
・ PCT国際出願情報の閲覧 等

ePCT

(参照)
3. ePCT
の始め方

(参照)
2. ePCT
の機能

目次

1. ePCTの概要

- ePCTとは / ePCTを利用するメリット / ePCTへのアクセス方法 / ePCTの利用イメージ

2. ePCTの機能

- 中間書類の提出（ドキュメントアップロード、オンラインアクション）
- ePCT出願
- ePCTで利用できるその他の機能
アクセス権の管理 / ワークベンチによる管理 / PCT国際出願情報の閲覧 / タイムラインの表示 / 電子メールによる通知 / ePCTメッセージの送信 / 第三者情報提供

3. ePCTの始め方

- 初回利用時に必要な設定
- WIPOアカウントの作成
- 高度な認証方法の設定
- eOwnershipの取得・提供

4. 今後の予定

5. ePCTヘルプデスク

2-1 ePCTの機能：利用できる機能一覧

- ePCT利用時の認証の組み合わせにより利用できる機能が異なる
- 方法1：WIPOアカウントのみ
 - 方法2：WIPOアカウント＋高度な認証
 - 方法3：WIPOアカウント＋高度な認証＋eOwnership有

	機能名		方法1	方法2	方法3
1	PCT中間書類の提出	ドキュメントアップロード	○	○	○
2		オンラインアクション	× (一部○)	× (一部○)	○
3	ePCT出願 (ePCT-Filing)		×	○	—
4	PCT国際出願情報の閲覧		×	×	○
5	タイムラインの表示		×	×	○
6	電子メールによる通知		×	×	○
7	ワークベンチによる管理		×	×	○
8	アクセス権 (eOwnership) の管理		×	×	○
9	ePCTメッセージの送信		○	○	○
10	第三者情報提供		○	—	×

2-2 ePCTの機能：中間書類の提出

■ PCT中間書類をePCT上で簡単に提出可能

■ **2つの提出方法**が存在：

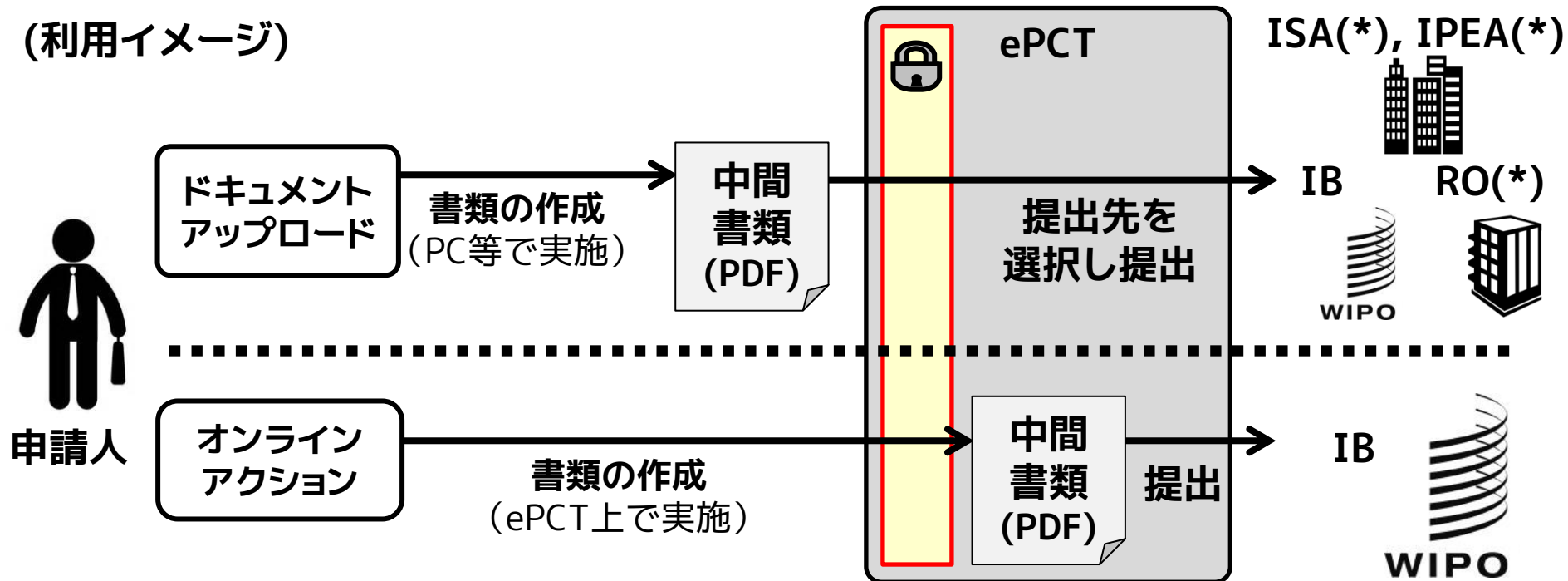
1) ドキュメントアップロード

予め作成したPDF形式の中間書類をePCT経由で提出

2) オンラインアクション (高度な認証利用時のみ (一部例外有り))

中間書類をePCT上で作成し提出

(利用イメージ)

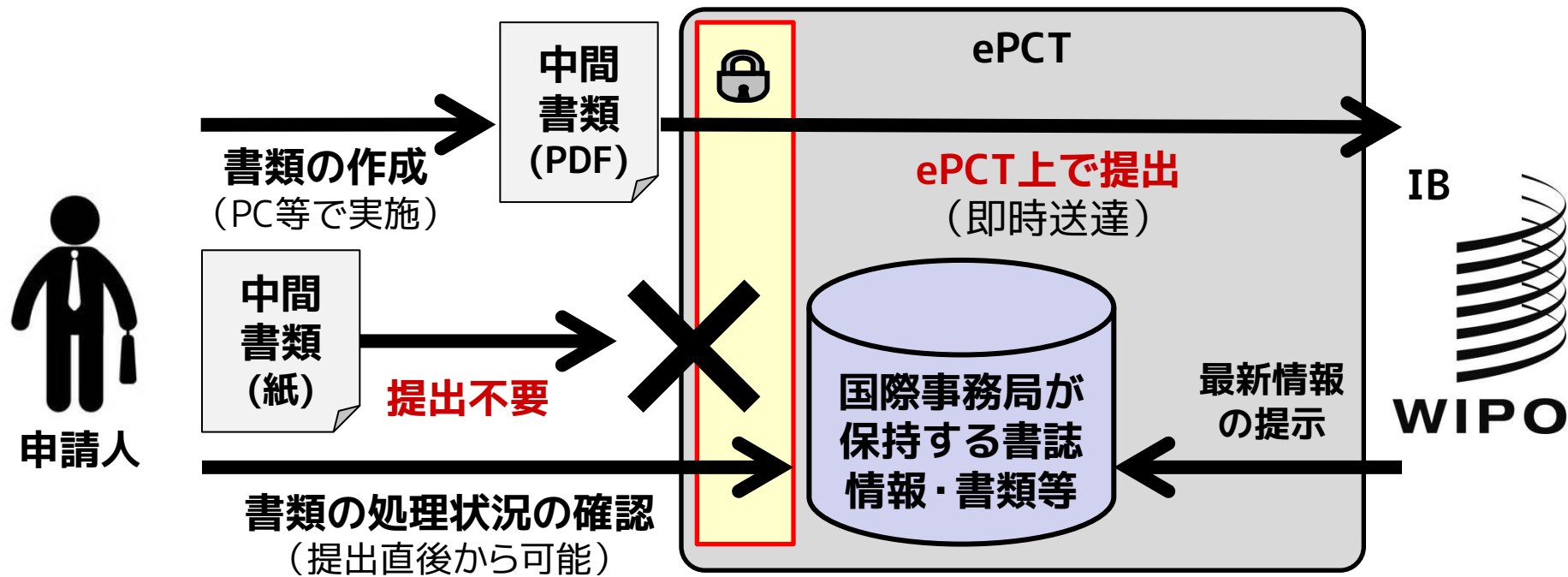


(*) 2018年4月現在、IB以外は一部官庁に対する提出のみ可能)

2-3 ePCTの機能：ドキュメントアップロード

- RO(*)・ISA(*)・IPEA(*)・IBに対し、出願済みの**PCT国際出願に関する手続き書類（PDF形式）**をePCT上で提出可能
- RO/IB出願では、国際事務局へ**約50種類の書類が提出可能**
- 書類提出後の**紙書類での提出が不要**

(IBに対してドキュメントアップロードを利用する際のイメージ)



注意：国際事務局では、2018年12月(予定)でFAXサービスの廃止を検討中です。**FAXの代替手段として本機能を利用されることをお勧めいたします。**

2-3 ePCTの機能：ドキュメントアップロード

■ 対象書類の例（以下はRO/IB出願後にIBへ提出可能な書類の一覧）

□条約第19条に基づく補正

- 請求の範囲の補正添付書簡
- 請求の範囲の補正についての説明書
- 請求の範囲の補正書

□補充（規則26）

- (規則26) 差替え又は代替用紙
- 願書様式の差替用紙

□優先権主張/優先権書類

- (規則26の2.1) 優先権の主張の補正又は追加
- **優先権書類** ←
- (規則26の2.3) 申立て/証拠（優先権の回復）
- 理由の陳述書（優先権の回復）

□規則4.17に基づく申立て

- (規則4.17(i)) 発明者の特定に関する申立て
- (規則4.17(ii)) 出願し及び特許を与えられる出願人の資格に関する申立て
- (規則4.17(iii)) 優先権を主張する出願人の資格に関する申立て
- (規則4.17(iv)) 発明者である旨の申立て(米国のみ)
- (規則4.17(v)) 不利にならない開示の申立て
- (規則4.17(i)+(ii)) 出願し及び特許を与えられる出願人の資格に関する申立て、及び発明者の特定に関する申立てを組み合わせた申立て

□翻訳文

- (規則12.3) 出願本体の翻訳文（国際調査目的）
- (規則12.4) 出願本体の翻訳文（国際公開目的）

【注意】電子形式で国際事務局に提出できる優先権書類は、以下のいずれかの発行官庁の認証によるデジタル署名を付したものに限られます。

- ブラジル国立工業所有権機関
- ポルトガル国立工業所有権機関
- 米国特許商標庁 (USPTO)

2-3 ePCTの機能：ドキュメントアップロード

■ 対象書類の例（以下はRO/IB出願後にIBへ提出可能な書類の一覧）

□手数料

- 手数料軽減資格
- 手数料関連の通信

□規則90の2に基づく取下げ

- 国際出願の取下げ
- 優先権の主張の取下げ
- 補充国際調査請求の取下げ
- 指定の取下げ
- 国際予備審査請求（第II章）の取下げ
- 選択の取下げ

□国際出願の一部を構成する配列表

- 配列表
- 配列表に関する陳述書
- (規則 20.6) 規則20.6に基づく引用により補充された配列表

□配列表 (規則13の3)

- (規則13の3) 配列表（国際調査目的のみ）
- (規則13の3) 配列表に関する陳述書（国際調査目的のみ）
- (規則13の3) 配列表 - 訂正

□明白な誤記の訂正 (規則91)

- 訂正請求
- 訂正された用紙
- 訂正請求の拒否理由の公表請求

□国際調査機関の見解書/第三者情報に対するコメント

- 国際調査機関の見解書に対する出願人の非公式コメント
- 第三者情報に対する出願人のコメント

□先の調査

- 先の調査の結果
- 先の出願の写し
- 先の出願の翻訳文
- 先の調査に関して国際調査機関に宛てた出願人の書簡（'PCT Direct'）
- 先の調査の結果の翻訳文
- 先の調査報告における引用文献
- 先の調査の結果の翻訳文

□委任状

- 委任状

2-3 ePCTの機能：ドキュメントアップロード

■ 対象書類の例（以下はRO/IB出願後にIBへ提出可能な書類の一覧）

□引用による要素又は部分の引用補充

- (規則 20.6) 引用による要素又は部分の引用補充の確認
- (規則 20.6) 規則20.6に基づく引用により補充された配列表

□規則92の2に基づく変更届

- 規則92の2に基づく変更届
- **(規則92の2)複数の国際出願に係る規則92の2に基づく変更届**
- 譲渡

□補充国際調査

- (IB/375) 補充調査請求
- 国際出願の翻訳文（補充国際調査目的）
- (規則13の3) 配列表（国際調査目的のみ）
- (規則13の3) 配列表に関する陳述書（国際調査目的のみ）

□その他

- **一般の通信**
- 早期公開請求
- ライセンシングによる利用可能性の表示請求

【注意】

以下の書類を、国際出願 1 件のみについてアップロードしてください。

- 変更要請を説明する書簡（関連する国際出願番号（30ヶ月期限が終了していないもののみ）を全て記載する）
- 必要な包括委任状や譲渡書類

国際事務局（IB）における処理の際に、記載された各国際出願に対して写しが保存されます。

【注意】

・どの書類名を選べば良いか不明な場合「一般の通信」を選択してください。IBで内容を確認し適宜処理致します。

・「DASによる優先権書類取得請求」も「一般の通信」を選択してください。

2-3 ePCTの機能：ドキュメントアップロード

■ 本機能は以下の手順 1～5 により実施可能

・手順1：ePCTへアクセスし(<https://pct.wipo.int/LoginForms/epct.jsp>)ログインする

ePCT へようこそ

ユーザ名* yuya.ushida	パスワード* ●●●●●●	サインイン
----------------------	------------------	-------

WIPO ユーザアカウントを作成

(1) WIPOアカウント(*)のユーザ名とパスワードを入力し、「サインイン」をクリックする。

高度な認証設定を利用してサインイン

ワンタイムパスワード (SMS 方式)	OK
ワンタイムパスワード (アプリ方式)	
電子証明書	
高度な認証なしでサインインする	

(2) 適切な認証方法(*)を選択し「OK」をクリックする。

(*) WIPOアカウントや認証方法については、「3. ePCTの始め方」参照。

2-3 ePCTの機能：ドキュメントアップロード

■ 本機能は以下の手順 1～5 により実施可能

・手順 2：文書を提出したいPCT国際出願を検索する



(1) 「国際出願番号による検索」欄に書類を提出する国際出願番号を入力する。



(2) 「国際出願を検索」画面で国際出願日を入力し、「検索」をクリックする。

2-3 ePCTの機能：ドキュメントアップロード

■ 本機能は以下の手順 1～5により実施可能

- ・手順3：「書類」タブを開き「アップロード」を選択する（※）

The screenshot displays the ePCT interface for a specific international application. At the top, the application number 'PCT/IB2016/030009' is shown with a dropdown arrow. Below this, there are three sections of information: '国際出願日 2016/01/22', 'ポートフォリオ PCT-SEMINAR-2016', and 'IBの処理担当チーム PCT R0/IB チーム' with contact details (電話 +41 22 338 95 23, 電子メール epct@wipo.int). The '書類' (Documents) tab is selected and highlighted with a dashed blue border, and the 'アップロード' (Upload) button is visible within this tab. Below the '書類' tab, there is a section for 'IB 保管記録' and an 'アクション' (Action) section with a dropdown menu for 'アクションの選択'.

国際出願の情報画面で「書類」タブから「アップロード」を選択する。

※「アクション」タブから「ドキュメントアップロード」を選択することでも可能です（利用できる機能は全く同じです）。

2-3 ePCTの機能：ドキュメントアップロード

■ 本機能は以下の手順 1～5 により実施可能

- ・手順4：提出する書類名、書類ファイル、連絡事項、署名を入力する
(「2-5 ePCTの機能：中間書類の提出 注意事項」もご参照ください)

ドキュメントアップロード

送信先*
IB

電子ルーティング方式: ePCT 国際事務局 (IB) に即時アクセスします
送信先官庁における現在の日時: 火曜日, 2018年3月20日 18:24 CET
注: 送信先官庁における現在の日付 [本書類の受理日] は、優先日から 30 ヶ月の期限満了後です。

書類名*
請求の範囲の補正添付書簡

書類の添付*
PDF ファイルを添付

連絡事項

出願人/代理人の署名
 テキスト署名
 イメージ署名
 出願人/代理人の署名入りの書類を添付に含む

出願人/代理人の署名 (署名者の氏名を明記 [半角英字])*

プレビュー アップロード

- (1) 提出したい文書の種類を選択する。
- (2) 「書類を追加」ボタンから、作成しておいた文書 (PDF形式) を添付する。
- (3) カバーレターに記載する連絡事項 (手続き内容に補足がある場合等) を記入する。
(任意)
- (4) 署名を記入する。
- (5) 「プレビュー」ボタンでカバーレターを確認する。
- (6) 「アップロード」ボタンで提出する。

2-3 ePCTの機能：ドキュメントアップロード

■ 本機能は以下の手順 1～5により実施可能

・手順5：「書類」タブ内の「IB保管記録」に提出した書類が表示されていることを確認する

PCT/IB2016/030009 ▾

国際出願日 2016/01/22

ポートフォリオ
PCT-SEMINAR-2016

IBの処理担当チーム PCT RO/IB Team 電話 +41 22 338 95 23
電子メール epct@wipo.int

▼ 書類

アップロード

IB 保管記録

<input type="checkbox"/> 書類 [書類 ID] ⇅	ステータス ⇅	受領日 ▾
<input type="checkbox"/> 請求の範囲の補正書 [42] 1枚	IB 未処理	2017/03/31
<input type="checkbox"/> ePCT カバー レター [41] 1枚	IB 未処理	2017/03/31
<input type="checkbox"/> ePCT カバー レター [38] 1枚	IB 未処理	2017/03/27

国際事務局に提出された書類が「IB保管記録」に表示されます。

2-3 ePCTの機能：ドキュメントアップロード

■ カバーレターの表示例（請求の範囲の補正書を提出した場合）

ePCT ドキュメント アップロード

国際出願番号:
PCT/IB2016/030009

送信先:
国際事務局 (IB)

送信先官庁における 現在の日付:
2017年 03月 31日 16:15:04 CEST

送信元:
Asahi Hasebea

メッセージ:
Note

ePCT 経由でアップロードされた書類:
- 請求の範囲の補正書

署名: /TEST DOCUMENT UPLOAD/

提出時に「連絡事項」欄に入力したメッセージが表示されます。

提出した書類の書類名はこちらに表示されます。

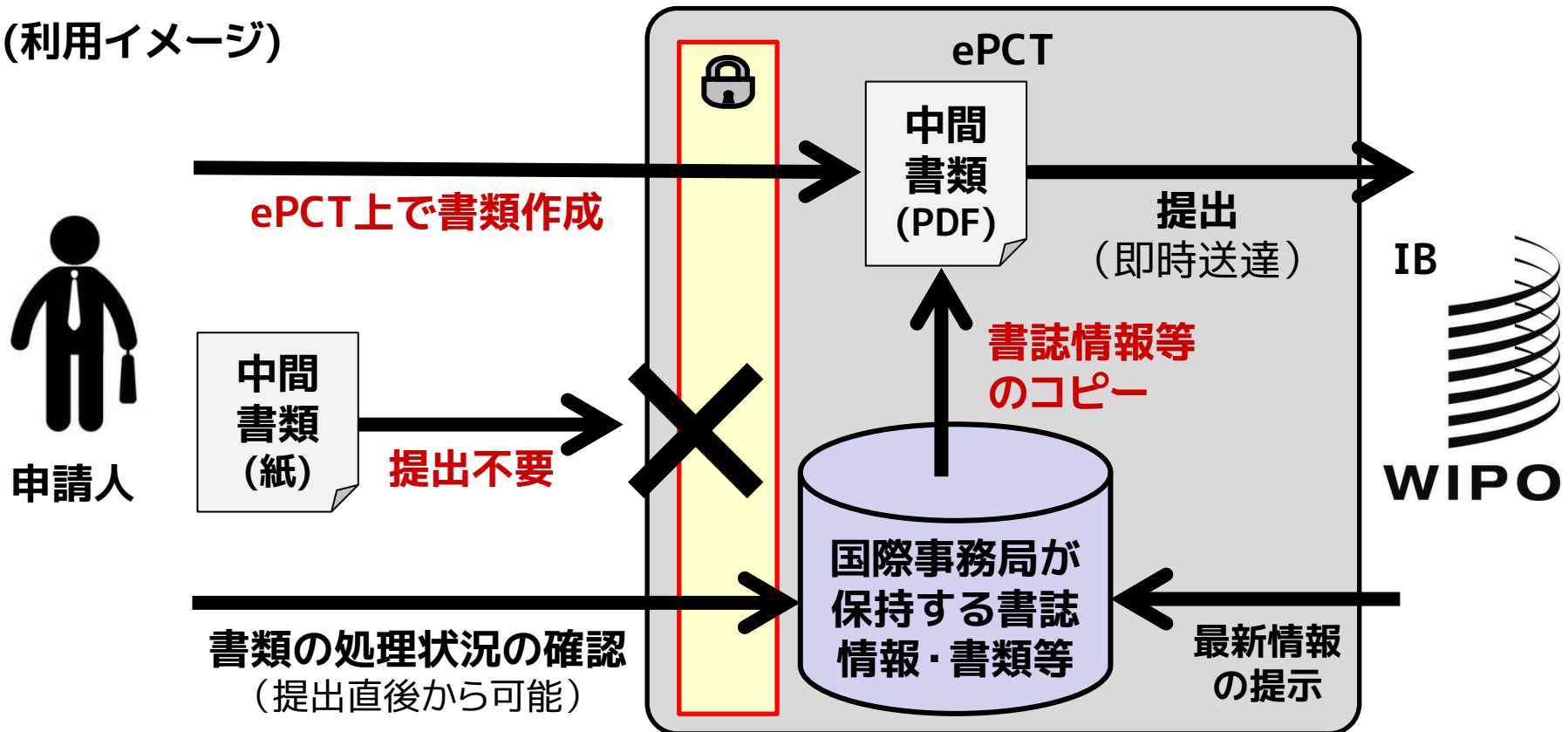
```
graph TD; A[提出時に「連絡事項」欄に入力したメッセージが表示されます。] --> B[メッセージ: Note]; B --> C[ePCT 経由でアップロードされた書類: - 請求の範囲の補正書]; D[提出した書類の書類名はこちらに表示されます。] --> C;
```

2-4 ePCTの機能：オンラインアクション

(高度な認証・eOwnership利用時のみ(一部例外有り))

- 国際事務局に提出が可能な一部の書類書類を、**ePCT上に用意された様式で作成**し提出可能で、**紙書類の提出が不要**
- ePCTに格納されている**書誌情報等をコピー**し書類作成が可能

(利用イメージ)



2-4 ePCTの機能：オンラインアクション

(高度な認証・eOwnership利用時のみ(一部例外有り))

■ オンラインアクションの対象手続き (2018年4月現在)

- ・ 条約第19条に基づく補正書の提出 (※1)
- ・ 規則92の2に基づく変更届 (※2)
- ・ ライセンシングによる利用可能性の表示請求
- ・ 優先権主張の取下げ
- ・ 優先権書類のDASからの取得請求
- ・ 先行技術文献に関する見解
- ・ 国際予備審査請求 (第II章) の取下げ
- ・ 国際予備審査請求 (第II章) の提出
- ・ 国際公開のための翻訳文
- ・ 国際出願の取下げ
- ・ 国際出願をDASで利用可能にすることを請求
- ・ 指定の取下げ
- ・ 新規委任状を作成
- ・ 早期公開請求
- ・ 選択の取下げ
- ・ オンライン支払い (※3)
- ・ **規則4.17に基づく申立て**

(※1) 高度な認証無しでも利用可能

(※2) 国際公開後のみ、高度な認証無しでも利用可能

(※3) RO/IBのみ

【注意】

手続きによっては、オンラインアクションで作成する書類とは別に添付書類を求められる場合があります。

(例：各種取下げ手続きでは委任状の添付が必須です)

【注意】

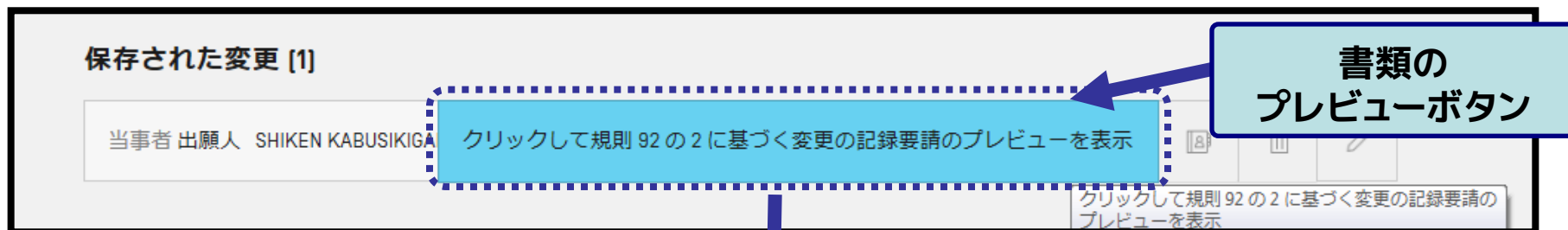
2018年4月現在、申立て (i), (ii), (iii), (v) を日本語で作成すると名称・氏名のローマ字表記が記載されない問題が発生しております。英語の出願のみでご利用ください。

2-4 ePCTの機能：オンラインアクション

(高度な認証・eOwnership利用時のみ(一部例外有り))

- 「プレビュー」ボタンから提出前の書類を確認可能
- 作成した書類はPDF形式に変換されIBへ即時提出

【注意】書類の提出前には、必ずプレビューによる表示が想定通りであることを確認してください。



ePCT アクション: 規則 92 の 2 に基づく変更届

国際出願番号: PCT/IB2018/030108
 国際出願日: 2018年 03月 22日
 書類記号: ROIB-180319
 要請日: 2018年 03月 28日

現在の記録

出願人 発明者 代理人 共通の代表者 出願人及び発明者 通知のあて名

種類: 自然人

姓 名 氏 名 姓 名 姓 名

2-4 ePCTの機能：オンラインアクション

(規則92の2に基づく変更届)

■ 以下の手順でePCT上で文書を作成し提出可能

- ・手順1：「アクション」タブから「規則92の2に基づく変更届」を選択する

The screenshot shows the 'アクション' (Action) menu in the ePCT system. The menu is titled 'アクション' and contains a list of actions. The action '規則 92 の 2 に基づく変更届' (Change based on Rule 92.2) is highlighted in blue. A blue arrow points from a box labeled '選択' (Select) to this highlighted item.

アクション

アクションの選択

アクション *

オンライン支払い
ドキュメントアップロード
ライセンスによる利用可能性の表示請求
優先権主張の取下げ
優先権書類の DAS からの取得請求
先行技術文献に関する見解
国際予備審査請求 (第 II 章) の取下げ
国際予備審査請求書 (第 II 章) の提出
国際公開のための翻訳文
国際出願の取下げ
国際出願を DAS で利用可能にすることの請求
指定の取下げ
新規委任状を作成
早期公開請求
条約第 19 条に基づく補正書の提出
規則 4.17 に基づく申立て
規則 92 の 2 に基づく変更届
選択の取下げ

選択

2-4 ePCTの機能：オンラインアクション

(規則92の2に基づく変更届)

■ 以下の手順でePCT上で文書を作成し提出可能

・手順2：変更したい当事者を選択し編集、追加、削除を行う（1 / 2）

規則 92 の 2 に基づく変更届

必要な委任状がすべて提出されているか確認し、未提出の場合は添付してください。

アクションの下書きの提出期限: 06 Oct 2019 24:00:00 CEST

受領日 2018年3月28日

当事者の編集

当事者を追加

牛田裕也	出願人及び発明者	自然人
代理人太郎	代理人	自然人

マウスを変更したい当事者に近づけると表示されます

削除 編集

2-4 ePCTの機能：オンラインアクション

(規則92の2に基づく変更届)

■ 以下の手順でePCT上で文書を作成し提出可能

・手順2：変更したい当事者を選択し編集、追加、削除を行う（2 / 2）

当事者の編集

当事者を追加

▶ SHIKEN KABUSIKIGAISSYA	出願人	
▶ TOKKYOTaro	出願人及び発明者	
▶ SANPLE PATENT OFFICE	代理人	法人

【注意】
「規則92の2に基づく変更届」で氏名・名称の変更を請求する際には「名義の変更」へのチェックは不要です。

編集する内容を入力する

<input type="checkbox"/> 名義の変更	[JA] 氏名 (名称) * SHIKEN KABUSIKIGAISSYA 現在の記録: SHIKEN KABUSIKIGAISSYA	電話番号 111-1111-1111 現在の記録: 111-1111-1111
当事者 * <input checked="" type="radio"/> 出願人 <input type="radio"/> 出願人及び発明者 <input type="radio"/> 発明者のみ <input type="radio"/> 共通の代表者 <input type="radio"/> 代理人 <input type="radio"/> 通信の宛先	[JA] 住所 (番地) * 東京都 Chiyoda-ku Shiken 1-1-1 現在の記録: 東京都 Chiyoda-ku Shiken 1-1-1	ファクシミリ番号 222-2222-2222 現在の記録: 222-2222-2222
		通知方法 <input type="radio"/> 書面 & 電子メール

変更の場合

2-4 ePCTの機能：オンラインアクション

(規則92の2に基づく変更届)

■ 以下の手順でePCT上で文書を作成し提出可能

・**手順3：プレビューによる表示が想定通りであることを確認する（重要）**

保存された変更 [2]

当事者 出願人及び発明者 牛田裕也	クリックして規則 92 の 2 に基づく変更届のプレビューを表示			
当事者 出願人 太郎 出願	種類追加			

マウスを変更したい当事者に近づけると表示されます

現在の記録

出願人 発明者 代理人 共通の代表者 出願人及

広域特許:

氏名 (名称) 及びあて名:
 代理人太郎
 北海道代理人太郎の市区町村名代理人太郎の住所
 〒123-4567
 日本国

DAIRININ, Taro
 Address for DAIRININ Taro
 City For DAIRININ Taro, Hokkaido 123-4567
 Japan

変更を要請する記録

出願人 発明者 代理人 共通の代表者 出願人及

名義の変更

対象指定国:

氏名 (名称) 及びあて名:
 代理人太郎
 北海道代理人太郎の市区町村名代理人太郎の住所
 〒123-4567
 日本国

DAIRININ, Taro
 Address for DAIRININ Taro 123456
 City For DAIRININ Taro, Hokkaido 123-4567

変更箇所が太字で表示されます

プレビュー表示（実際は縦に表示）

2-4 ePCTの機能：オンラインアクション

(規則92の2に基づく変更届)

■ 以下の手順でePCT上で文書を作成し提出可能

- ・手順4：委任状等の書類（任意）、連絡事項、署名を記入する

書類の添付 [任意]

書類名

書類の添付

提出

連絡事項

出願人/代理人の署名

- テキスト署名
- イメージ署名
- 出願人/代理人の署名入りの書類を添付に含む

出願人/代理人の署名 [署名者の氏名を明記 (半角英字)] *

/ Yuya USHIDA

取消

【注意】

2018年4月現在、当事者の変更が日本語のみの場合に、プレビュー表示した際、変更箇所が太字で表示されない問題が発生しております。つきましては、変更箇所が日本語のみの場合は、「連絡事項」欄に、日本語に関する変更を含む旨を追記いただくようお願いいたします。

【参考】

追加する当事者の記載順をご指定の場合は、追加順に関する情報を「連絡事項」欄に記載ください。

2-4 ePCTの機能：オンラインアクション

(規則92の2に基づく変更届)

■ 以下の手順でePCT上で文書を作成し提出可能

・手順5：記載内容に誤りが無いことを確認し「規則92の2に基づく変更届を送信」をクリックし提出する

書類の添付 (任意)

書類名

書類の添付

【注意】書類の提出前には、必ずプレビューによる表示が想定通りであることを確認してください。

提出

連絡事項

出願人/代理人の署名

- テキスト署名
- イメージ署名
- 出願人/代理人の署名入りの書類を添付に含む

出願人/代理人の署名 (署名者の氏名を明記 [半角英字]) *
/ Yuya USHIDA

取消 下書きを保存 規則 92 の 2 に基づく変更届を送信

クリックして提出

2-4 ePCTの機能：オンラインアクション

(第19条に基づく補正書の提出)

■ MS-Word等で作成した請求の範囲（DOCX形式）を提出する機能が利用可能 ※実際はXMLデータに変換され提出

・手順1：「アクション」タブから「条約第19条に基づく補正書の提出」を選択する



2-4 ePCTの機能：オンラインアクション

(第19条に基づく補正書の提出)

- MS-Word等で作成した請求の範囲（DOCX形式）を提出する機能が利用可能 ※実際はXMLデータに変換され提出

・手順2：DOCX形式 or PDF形式(「2-5 ePCTの機能：中間書類の提出 注意事項」参照)で作成した補正後の請求の範囲を添付する

補正書 [補正後の請求の範囲全文を示す差替用紙]

請求の範囲の補正書の形式

完全なXML変換のために、補正書をDOCX形式で添付することをお勧めします。PDF形式の場合は、テキストベースのPDFである必要があります。

文書の表題を、本国際出願の国際公開言語で「請求の範囲」とする必要があります。例えば、国際公開言語が日本語の場合は「請求の範囲」、英語の場合は「Claims」とします。

[テンプレート] [サンプル]

- DOCX形式 - XML変換のためのDOCXファイル
- PDF形式 (テキストベースのみ、スキャン画像は不可)

Docx形式で提出する場合のテンプレートファイル・サンプルファイルはこちらからダウンロード頂けます。

サンプルファイルをMS-Wordで開くと左のようになります。ePCT出願時に利用できるものと同じフォーマットです。

Japanese

Claims

請求の範囲

- [請求項1] これはサンプル文書です。これはサンプル文書です。これはサンプル文書です。これはサンプル文書です。これはサンプル文書です。これはサンプル文書です。これはサンプル文書です。これはサンプル文書です。これはサンプル文書です。これはサンプル文書です。
- [請求項2] [補正後]これはサンプル文書です。これはサンプル文書です。これはサンプル文書です。これはサンプル文書です。これはサンプル文書です。これはサンプル文書です。これはサンプル文書です。
- [請求項3] [削除]
- [請求項4] [追加]これはサンプル文書です。これはサンプル文書です。これはサンプル文書です。

2-4 ePCTの機能：オンラインアクション

(第19条に基づく補正書の提出)

- MS-Word等で作成した請求の範囲（DOCX形式）を提出する機能が利用可能 ※実際はXMLデータに変換され提出

・手順3：補正添付書簡を作成もしくは添付する

補正添付書簡

条約第19条に基づく補正の添付書簡「下のフォームから標準書式の書簡を作成」機能を利用して、条約第19条及び規則46の規定に準拠した標準書式の補正添付書簡を作成することをお勧めします。

下のフォームから標準書式の書簡を作成

別途準備した書簡を添付

←

【注意】
請求項の削除を含む補正の場合で「下のフォームから標準書式の書簡を作成」により補正を行いますと、補正の内容と書簡の記載が食い違ってしまうことがあります。そのような補正を含む場合、「別途準備した書簡を添付」により補正いただく方がスムーズです。

補正後の請求項の合計数
「変更の種類」欄で [補正]、[削除] または [新規] を選択し

変更の種類 *

出願時の請求項番号

補正後の請求項番号

2-4 ePCTの機能：オンラインアクション

(第19条に基づく補正書の提出)

- MS-Word等で作成した請求の範囲（DOCX形式）を提出する機能が利用可能 ※実際はXMLデータに変換され提出

・手順 4: 第19条に基づく説明書（任意）を作成もしくは添付する

条約第 19 条に基づく説明書 [任意]

条約第 19 条に基づく説明書: 説明書は英語 [または英訳] で 500 語以内とし、また、国際調査報告または国際調査報告に列記された文献の関連性を誹謗する意見を記載してはなりません。

説明書を作成 説明書を添付

・手順 5: 必要に応じてその他書類を添付する

書類の添付 [任意]

書類名

書類の添付

書類を追加 (PDF ファイル)

2-4 ePCTの機能：オンラインアクション

(第19条に基づく補正書の提出)

- MS-Word等で作成した請求の範囲（DOCX形式）を提出する機能が利用可能 ※実際はXMLデータに変換され提出
- ・手順 6: 連絡事項（任意）及びテキスト署名を入力し提出する（「2-5 ePCT の機能：中間書類の提出 注意事項」参照）

提出

連絡事項

出願人/代理人の署名

テキスト署名

イメージ署名

出願人/代理人の署名入りの書類を添付に含む

署名者の氏名を明記(半角英字)

出願人/代理人の署名 *

取消 プレビュー 下書きを保存 提出

2-4 ePCTの機能：オンラインアクション

(優先権書類のDASからの取得請求)

- 非常に簡単な操作でかつ即時処理による反映が可能

アクション

優先権書類の DAS からの取得請求

アクションの下書きの提出期限: 01 Jan 2017 24:00:00 CET

請求日 2018/04/16

優先権主張を選択してください

官庁/国名 JP 出願番号 2015-23456 出願日 2015-01-01

保存された変更 [0]

優先権書類が DAS から取得可能です。国際事務局が取得するためにはアクセスコードが必要です。

DAS アクセスコード *

保存された変更 [0]

請求の提出

出願人/代理人の署名 (署名者の氏名を明記 [半角英字]) *

優先権主張を選択後、該当するアクセスコードを入力（JPOのアクセスコードで使用されるのはA-FのみでありO(オー)は含まれません）。

署名を明記し、「提出」ボタンをクリックして完了。

2-5 ePCTの機能：中間書類の提出 注意事項1

(署名欄の記入方法)

■ 出願人/代理人の署名入りの書類を添付に含む場合

出願人/代理人の署名

- テキスト署名
- イメージ署名
- 出願人/代理人の署名入りの書類を添付に含む

ePCT上での署名は不要

■ 出願人/代理人の署名入りの書類を添付に含まない場合

出願人/代理人の署名

- テキスト署名
- イメージ署名
- 出願人/代理人の署名入りの書類を添付に含む

出願人/代理人の署名 (署名者の氏名を明記 [半角英字]) *

/ Yuya Ushida /

どちらか一方を選択

テキスト署名

出願人/代理人の署名

- テキスト署名
- イメージ署名
- 出願人/代理人の署名入りの書類を添付に含む

イメージ署名 *

イメージ署名 [.jpg または .tif 形式] を添付

イメージ署名

2-5 ePCTの機能：中間書類の提出 注意事項2

(特許業務法人として手続きを行う際のテキスト署名の記載方法)

- 中間書類提出時のテキスト署名には、**手続きを行う個人の名前の記載が必須**（企業・事務所名のみは不可）。
- 特許業務法人として手続きを行う際は、署名欄に記載の**個人名と特許業務法人との関連がわかるよう、その旨を連絡事項欄に記載**ください。

(例) サンプル特許事務所(Sample Patent Office)の特許太郎(TOKKYO Taro)様
による手続きの場合

受付可否	署名欄	連絡事項欄	備考
○可	/TOKKYO Taro/	TOKKYO Taro is a patent attorney of Sample Patent Office	連絡事項欄が左記に相当する文言であれば可。 (日本語でも可)
	/TOKKYO Taro, Sample Patent Office/		
×不可	/TOKKYO Taro/	- (記載無し)	個人名のみ、または事務所名のみは不可。
	/Sample Patent Office/	- (記載無し)	

2-5 ePCTの機能：中間書類の提出 注意事項2

(特許業務法人として手続きを行う際のテキスト署名の記載方法)

(例) サンプル特許事務所(Sample Patent Office)の特許太郎(TOKKYO Taro)様
による手続きの場合

連絡事項

TOKKYO Taro is a patent attorney of Sample Patent Office

出願人/代理人の署名

- テキスト署名
- イメージ署名
- 出願人/代理人の署名入りの書類を添付に含む

出願人/代理人の署名 [署名者の氏名を明記 [半角英字]] *

/ TOKKYO Taro, Sample Patent Office /

連絡事項欄には、署名欄に記載されている
個人名と特許業務法人との関連がわかるよう
記載ください（日本語でも可）。

取消

プレビュー

下書きを保存

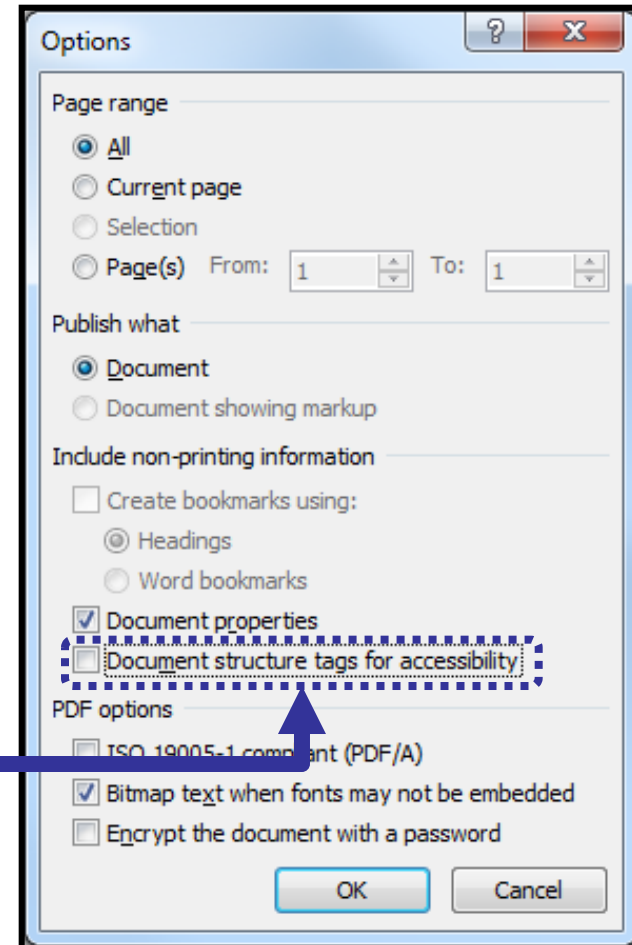
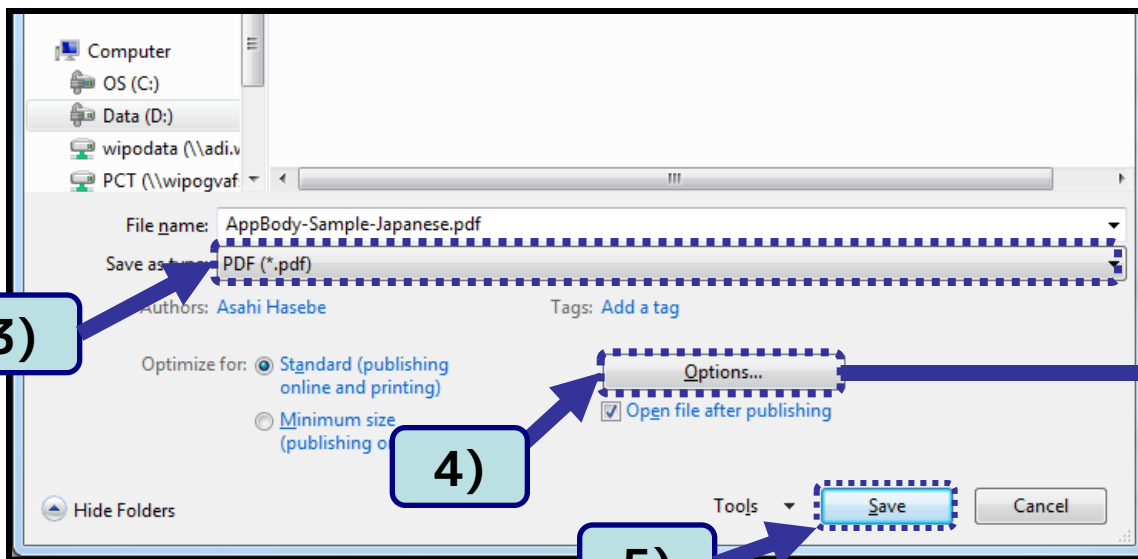
提出

2-5 ePCTの機能：中間書類の提出 注意事項3

(PDFファイルの形式について)

(参考)MS-Wordで作成した書類のPDF変換方法

- 1) MS-Wordで書類を作成する。
- 2) 「別名で保存」を選択する。(下図)
- 3) 「ファイルの種類」で「PDF (*.pdf)」を選択する。
- 4) 「オプション」画面(右図)で「アクセシビリティ用のドキュメント構造タグ」のチェックを外す(不要な情報がPDF中に入らないようにするため)
- 5) 「別名で保存」画面に戻り、「保存」を選択する。



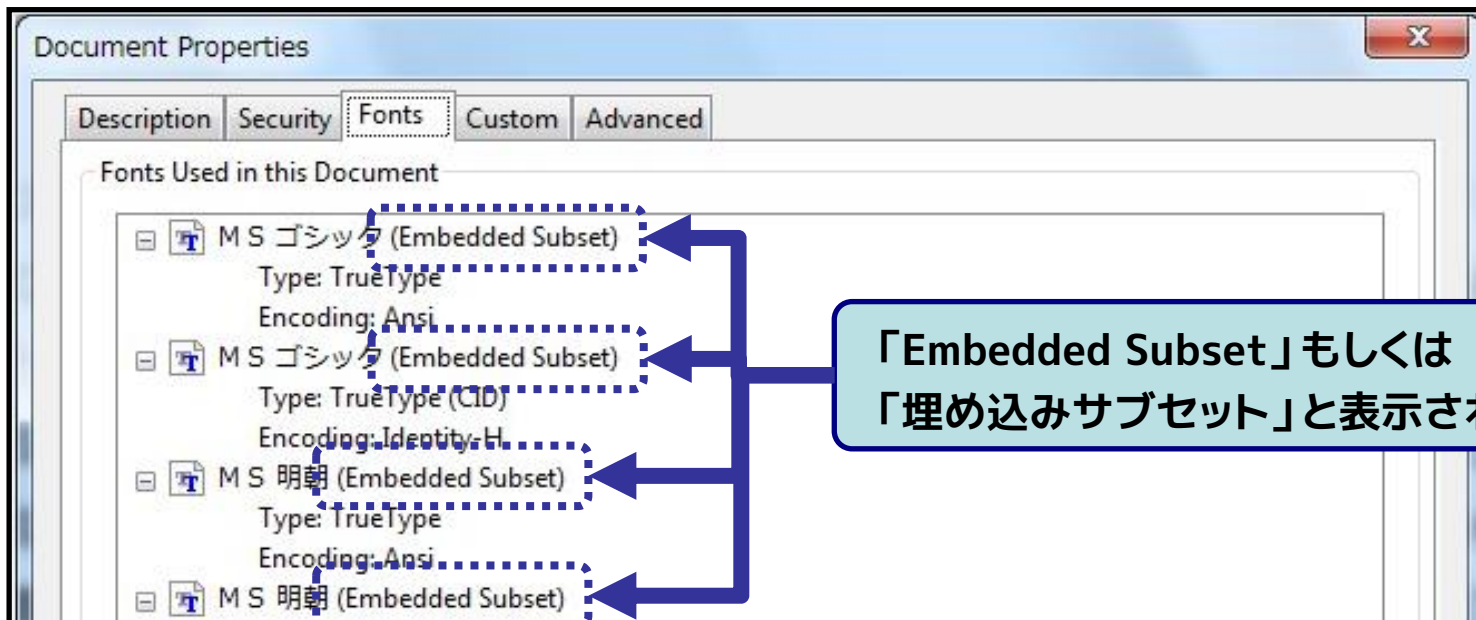
2-5 ePCTの機能：中間書類の提出 注意事項3 (PDFファイルの形式について)

(参考) PDFへのフォント埋め込み情報の確認方法

Acrobat ReaderでPDFファイルを開く場合の確認手順：

(使用するソフトウェアによって確認手順や表示内容は異なります)

- 1) PDFファイルをAcrobat Readerで開く。
- 2) 「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択する。
- 3) 各フォントに、**「Embedded Subset」**もしくは**「埋め込みサブセット」**と表示されていることを確認する。



2-5 ePCTの機能：中間書類の提出 注意事項3

(PDFファイルの形式について)

- フォントが実際に埋め込まれているファイルがアップロードされても、以下の警告メッセージが出る場合があります。
- そのような場合でも、PDFファイルを確認し表示に問題がなければ、その書類を提出いただいても構いません。

警告

重要: [国際事務局による処理後の書類の出力状態を確認] 機能を使用して、画像の状態を確認してください。このファイルはPCT実施細則の附属書Fの規定に準拠していません。

pctxmlib-amclaims-pdf-rendition.pdf

- PDF ファイルに、埋め込まれていないフォントが使用されています。ファイルを表示し、内容を確認してください。

OK

2-5 ePCTの機能：中間書類の提出 注意事項4

(下書きと同一の書類作成について)

- 下書きがある場合、それと同一の書類を作成できません。下書きをアップロードするか、削除頂かないと新しい書類を作成できませんのでご注意ください。

(例：ドキュメントアップロードの下書きが存在する場合)

The screenshot shows a web interface with a header 'アクション' (Action) and a sub-section 'アクションの下書き一覧' (List of Drafts). Below this is a table with two rows, each containing 'ドキュメントアップロード' (Document Upload) and '備考' (Remarks). To the right of the table are icons for '削除' (Delete) and '編集' (Edit). A blue callout box with a white background and a blue border contains the text: '下書きがある場合、同一の書類（送信先が同一の書類）を作成できません。' (When there are drafts, you cannot create the same document (with the same recipient).). A blue arrow points from this box to the '備考' column of the table. Another blue callout box with a white background and a blue border contains the text: 'この部分にマウスを移動させると、下書きの編集・削除を選択できます。' (Moving the mouse to this part allows you to select edit/delete for the draft.). A blue arrow points from this box to the '編集' icon.

アクション

アクションの下書き一覧

▶ ドキュメントアップロード	備考
▶ ドキュメントアップロード	備考

アクションの選択

アクション*

下書きがある場合、同一の書類（送信先が同一の書類）を作成できません。

この部分にマウスを移動させると、下書きの編集・削除を選択できます。

2-5 ePCTの機能：中間書類の提出 注意事項5 (「閉じる」ボタンの表示方法について)

- 「取消」ボタンをクリックして利用機能を中断し、「閉じる」ボタンをクリックして編集集中の国際出願を閉じます。

データ 書類 アクション アクセス権 タイムライン 国内段階 履歴

ドキュメント アップロード

送信先 *
IB

電子ルーティング方式: ePCT 国際事務局 (IB) に即時アクセスします
送信先官庁における現在の日時: 月曜日, 2018年4月16日 17:58 CEST

書類名 *

書類の添付 * PDF ファイルを添付

連絡事項

出願人/代理人の署名

- テキスト署名
- イメージ署名
- 出願人/代理人の署名入りの書類を添付に含む

出願人/代理人の署名 (署名者の氏名を明記 (半角英字)) *

閉じる

機能の利用中、「閉じる」ボタンは
グレーアウトされ利用できません。

「取消」ボタンをクリック頂いた後、
「閉じる」ボタンがクリックできるよ
うになります。

取消 下書きを保存 プレビュー アップロード

2-6 ePCTの機能：ePCT出願 メリット

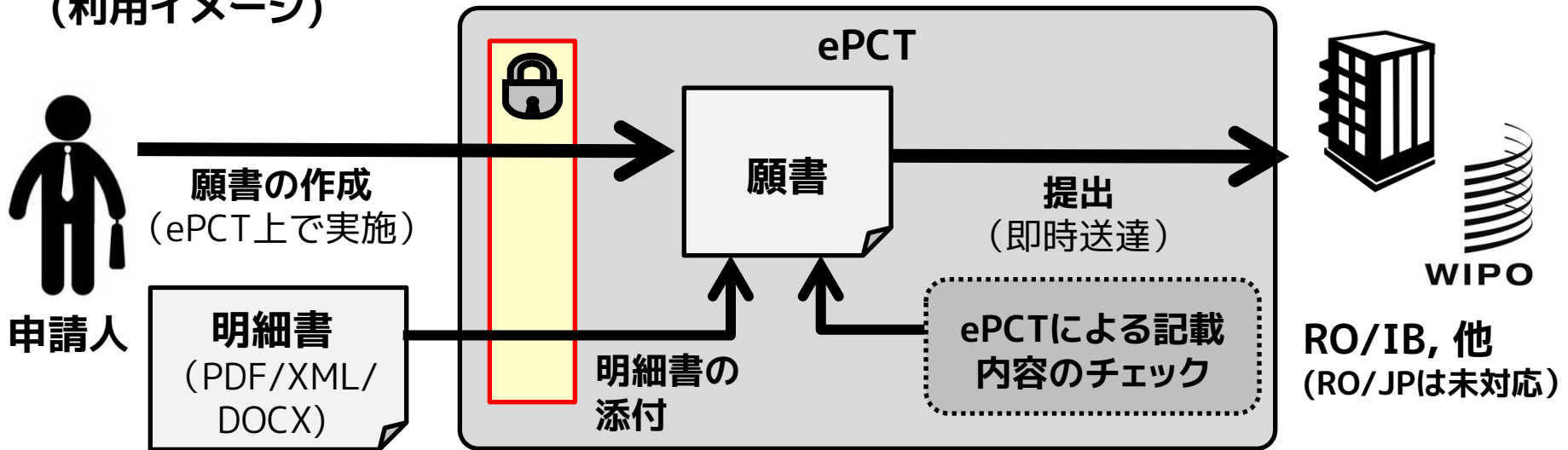
(高度な認証利用時のみ)

■ ePCTを利用した国際出願のメリット：

- ソフトウェアのインストール・アップデート不要
- PCT-SAFEよりも高度な願書作成・チェック機能
- 出願後のeOwnership（「2-7 ePCTの機能：アクセス権の管理」参照）を自動付与
- MS-Word による明細書（DOCX形式）のXML出願に対応

※2018年4月時点で出願可能な受理官庁は一部のみ（RO/JPは未対応）

(利用イメージ)



2-6 ePCTの機能：ePCT出願実施手順

(高度な認証利用時のみ)

■ ePCTを利用したPCT国際出願は手順1～5のとおり実施：

・手順1：ePCT(<https://pct.wipo.int/LoginForms/epct.jsp>)に高度な認証を利用してログインする

ePCT へようこそ

ユーザ名*
yuya.ushida

パスワード*
●●●●●●●●

サインイン

WIPO ユーザアカウントを利用

(1) WIPOアカウントのユーザ名とパスワードを入力し、「サインイン」をクリックする。

高度な認証設定を利用してサインイン

ワンタイムパスワード [SMS方式]
ワンタイムパスワード [アプリ方式]
電子証明書
高度な認証なしでサインインする

OK

(2) 適当な認証方法を選択し「OK」をクリックする。

2-6 ePCTの機能：ePCT出願実施手順

(高度な認証利用時のみ)

■ ePCTを利用したPCT国際出願は手順1～5のとおり実施：

- ・手順 2：国際出願の書類番号及び受理官庁を設定し国際出願を新規作成する

WIPO | ePCT ワークベンチ

ジュネーブ 2018/03/22 17:01 CET サポート

(1) 「新規国際出願を作成」を選択

ワークベンチ

進行中の国際出願 新規国際出願の下書き アクションの下書き一覧 未公開 公開済み アーカイブ 検索

新規国際出願を作成 このユ

WIPO | ePCT 新規国際出願

ジュネーブ 2017/04/03 14:34 CEST サポート ASAHI HASEBEA 閉じる

出願人/代理人の書類記号 *

受理官庁を選択 *

国家安全保障に関する要件を参照

(2) 「書類番号」「受理官庁」を設定

取消 新規国際出願を / 作成

(3) 「作成」をクリック

2-6 ePCTの機能：ePCT出願実施手順

(高度な認証利用時のみ)

■ ePCTを利用したPCT国際出願は手順1～5のとおり実施：

- ・手順3：願書、国際出願の言語の選択、DASの利用可能請求のチェックを必要に応じて選択し、「保存」をクリックする

出願人/代理人の書類記号 * DEMO- TEST	願書の言語 * JA - 日本語
受理官庁 IB - WIPO 国際事務局	国際出願の言語 * JA - 日本語
国家安全保障に関する要件を参照	
出願方法 ePCT 出願	
<input type="checkbox"/> この国際出願を優先権書類デジタルアクセスサービス [DAS] で利用可能とするよう、受理官庁に対して請求する [国際出願番号および国際出願日が付与されることを条件とする]。	
<div style="text-align: right;"> <input type="button" value="取消"/> <input type="button" value="保存"/> </div>	

2-6 ePCTの機能：ePCT出願実施手順

(高度な認証利用時のみ)

■ ePCTを利用したPCT国際出願は手順1～5のとおり実施：

・手順 4：必要な情報を入力し「確認&提出」を押下する

優先権 国の指定 氏名(名称) 調査 申立て 生物材料 書類 手数料 署名

TEST-SAMPLE ▾

下書きを保存 R0/101のプレビューを表示 確認&提出

チェック アクセス権

R0/101 - WIPO 国際事務局
出願方法 ePCT 出願
DAS で利用可能にするいいえ

優先権主張

追加

国の指定

この願書を用いてされた国際出願は、規則 4.9(a)に基づき、国際出願日に拘束されるすべての PCT 締約国を指定し、取得しうるあらゆる種類の保護を求め、及び該当する場合には広域と国内特許の両方を求める国際出願となる。

国の指定

国の指定を除外 指定国について原出願または原付与を追加

【お願い】

優先権番号のフォーマットは遵守して頂くようお願いいたします
(例：US優先権番号では、末尾3桁の前にコンマを必ず設定する、等)。

「チェック」ボタンで記載内容の不備等を確認できます。

「アクセス権」ボタンから、作成中の下書きを他のePCTユーザと共有できます。

(事前にeHandshakeの設定が必要です。「3.ePCTの始め方」参照)

「プレビューを表示」で作成途中の願書を表示できます。

画面を下にスクロールすると、必要な入力項目が表示されます。

2-6 ePCTの機能：ePCT出願実施手順

(高度な認証利用時のみ)

■ ePCTを利用したPCT国際出願は手順1～5のとおり実施：

- ・手順5：入力された内容を再度確認し必要に応じて修正する。問題がなければ、ページ最下部の「国際出願をRO/IBに提出」をクリックし提出する。

添付書類

次の添付書類は国際出願の一部を構成しません

手数料

通貨 CHF
支払方法 クレジットカード

支払いに関する担当者 yuya ushida
支払いに関する連絡先電子メールアドレス [REDACTED]

署名

氏名 [名称] SHUTSTUGAN, Taro
署名 /Taro, Shutsugan/

署名者の氏名

問題がなければ、ページ最下部の「国際出願をRO/IBに提出」をクリックし提出

国際出願を RO/IB に提出

2-6 ePCTの機能：ePCT出願明細書の添付

(高度な認証利用時のみ)

■ ePCTを利用した国際出願で選択可能な明細書の添付方法：

①PDF形式

- ・明細書・請求の範囲・要約・図面の複数のファイルを添付する方法
- ・明細書・請求の範囲・要約・図面を含む単一ファイルを添付する方法

②XML形式（明細書・請求の範囲・要約・図面のXMLデータを添付）

③DOCX形式（次ページ参照）

書類

問題点 [4]

重要: 現在 ePCT Version DEMO にログインしています。この DEMO 出願の一部として機密書類を添付しないでください。

明細書を追加

明細書を次のとおり添付

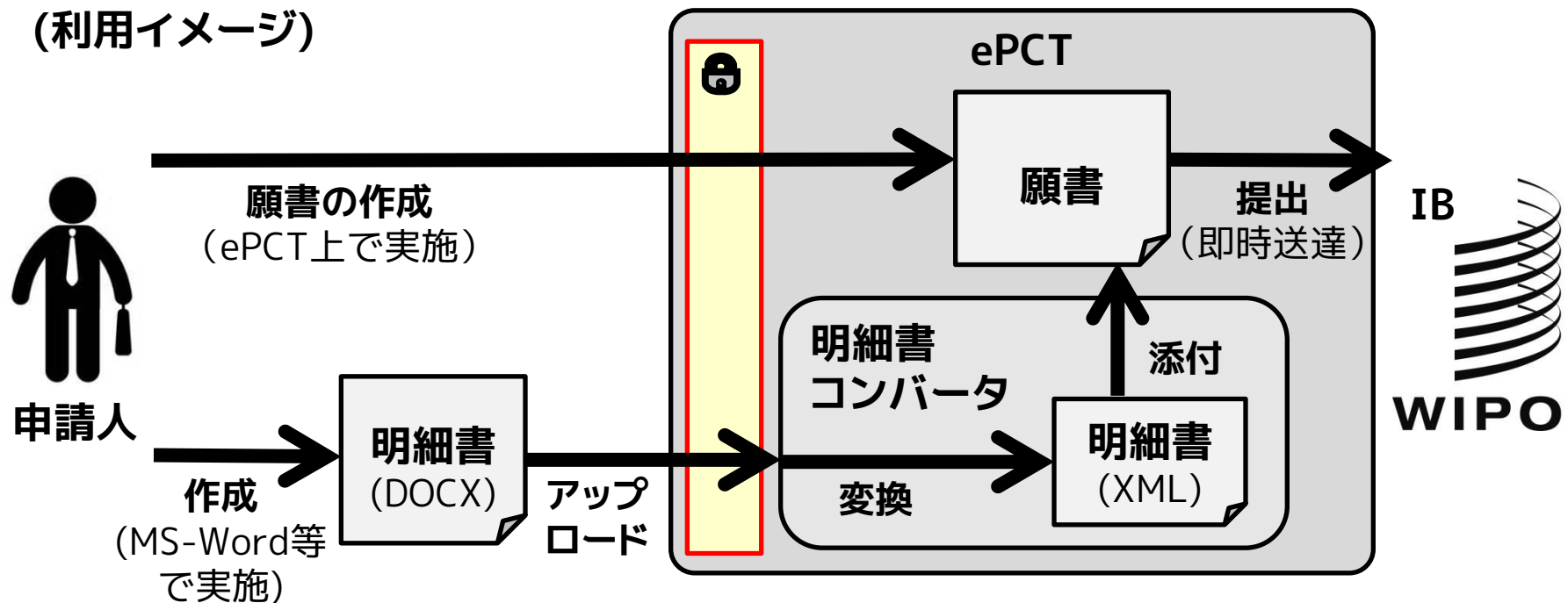
- PDF 形式 [明細書、請求の範囲、要約、図面の複数のファイルを添付]
- PDF 形式 [明細書、請求の範囲、要約、図面を含む単一ファイルを添付]
- DOCX 形式 [出願本体 XML ファイルへの変換用] [\[テンプレート\]](#) [\[ユーザガイド\]](#) [\[サンプル\]](#)
- XML 形式 [出願本体全内容]

2-6 ePCTの機能：ePCT出願DOCX形式明細書の添付 (高度な認証利用時のみ)

- MS-Word等で作成した明細書ファイル（DOCX形式）を、**XML出願用のXMLファイルに変換し提出**
- XML出願として、**出願手数料が300CHF減額**

【注意】2018年4月時点では、当該コンバータで作成したXMLはRO/JPへのXML出願には利用できません。RO/IB等への出願にご利用ください。

(利用イメージ)



2-6 ePCTの機能：ePCT出願DOCX形式明細書の添付 (高度な認証利用時のみ)

■ 以下の手順 1 ～ 9 で明細書の作成・添付を行う

・手順 1：ePCT出願の「書類」タブで「DOCX形式」の明細書を選択する

書類 問題点 [4]

重要: 現在 ePCT Version DEMO にログインしています。この DEMO 出願の一部として機密書類を添付しないでください。

明細書を追加

明細書を次のとおり添付

- PDF 形式 (明細書、請求の範囲、要約、図面の複数のファイルを添付)
- PDF 形式 (明細書、請求の範囲、要約、図面を含む単一ファイルを添付)
- DOCX 形式 (出願本体 XML ファイルへの変換用) [\[テンプレート\]](#) [\[ユーザガイド\]](#) [\[サンプル\]](#)
- XML 形式 (出願本体全内容)

DOCX 形式ソース ファイル
JA - 日本語

DOCX ファイルを追加

「DOCX形式」を選択する。



2-6 ePCTの機能：ePCT出願DOCX形式明細書の添付 (高度な認証利用時のみ)

- 以下の手順 1 ～ 9 で明細書の作成・添付を行う
- ・手順 2：以下の3つのリンクから必要なファイルをダウンロードする

● DOCX 形式 (出願本体 XML ファイルへの変換用) [\[テンプレート\]](#) [\[ユーザガイド\]](#) [\[サンプル\]](#)

●テンプレート：

本機能に対応している各国言語の明細書ファイルのテンプレートをダウンロード頂けます。本機能に変換可能な記載方法には制限があるため、明細書を作成する際には[こちらのテンプレートをご利用頂くことを強く推奨致します。](#)

●ユーザガイド：

本機能の英語版マニュアルをダウンロード頂けます。

●サンプル：

本機能で変換可能な明細書ファイルのサンプルをダウンロード頂けます。記載方法等にお困りの際は、こちらのサンプルをご参照ください。

2-6 ePCTの機能：ePCT出願DOCX形式明細書の添付 (高度な認証利用時のみ)

■ 以下の手順 1 ～ 9 で明細書の作成・添付を行う

- ・手順3：手順2でダウンロードしたファイルを元に明細書ファイルを作成する
(下は日本語の明細書テンプレートをMS Wordで表示した画面)

The screenshot shows the Microsoft Word interface with a document titled "AppBody-Sample-Japanese.docx". The ribbon includes File, Home, Insert, Page Layout, References, Mailings, Review, View, and Developer. The Font section shows "MS Gothic (Heac)" and size "12". The Styles section shows "AppBody-Descr". The document content includes the word "Japanese", "明細書", and "発明の名称：[サンプルスキャナ]". Below this are sections for "技術分野" and "背景技術", each with a placeholder "[0001]" and "[0002]" respectively. A callout box with a blue border and white background points to the highlighted fields, containing the text: "黄色い部分に必要な事項を入力することで作成できます。"

AppBody-Sample-Japanese.docx - Microsoft Word

File Home Insert Page Layout References Mailings Review View Developer

MS Gothic (Heac) 12 A A Aa [請求項] [0001] AppBody-... AppBody-... AppBody-... AppBody-... AppBody-...

Clipboard Copy Paste Format Painter Font Paragraph Styles Editing

12 MS Gothic (H) AppBody-Descr

1

Japanese

明細書

発明の名称：[サンプルスキャナ]

[技術分野]

[0001] これはサンプル文書です。本発明は、サンプルのスキャナに関するものである。

[背景技術]

[0002] これはサンプル文書です。これはサンプル文書です。これはサンプル文書で

黄色い部分に必要な事項を入力することで作成できます。

2-6 ePCTの機能：ePCT出願DOCX形式明細書の添付 (高度な認証利用時のみ)

■ 以下の手順 1 ～ 9 で明細書の作成・添付を行う

- ・手順 4：ePCT出願の「出願書類」タブ上で「DOCXファイルを追加」を選択し、手順 3 で作成した明細書ファイルを添付する

The screenshot shows the '書類' (Documents) section of the ePCT interface. At the top right, there is a red box labeled '問題点 [4]' (Issue [4]). Below this is a red warning message: '重要: 現在 ePCT Version DEMO にログインしています。この DEMO 出願の一部として機密書類を添付しないでください。' (Important: You are currently logged in to ePCT Version DEMO. Do not attach confidential documents as part of this DEMO application.)

Below the warning is a button labeled '明細書を追加' (Add Description). Underneath, there is a section titled '明細書を次のとおり添付' (Attach description as follows) with a list of options:

- PDF 形式 (明細書、請求の範囲、要約、図面の複数のファイルを添付)
- PDF 形式 (明細書、請求の範囲、要約、図面を含む単一ファイルを添付)
- DOCX 形式 (出願本体 XML ファイルへの変換用) [\[テンプレート\]](#) [\[ユーザガイド\]](#) [\[サンプル\]](#)
- XML 形式 (出願本体全内容)

At the bottom left, there is a section for 'DOCX 形式ソース ファイル' (DOCX format source files) with the language set to 'JA - 日本語'. At the bottom right, there is a button labeled 'DOCX ファイルを追加' (Add DOCX File), which is highlighted with a blue dashed border and a blue callout box containing the text: 'クリックし、明細書ファイルを選択する。' (Click and select the description file.)

2-6 ePCTの機能：ePCT出願DOCX形式明細書の添付 (高度な認証利用時のみ)

■ 以下の手順 1 ～ 9 で明細書の作成・添付を行う

・手順 5：明細書ファイルを正常に変換できなかった場合、表示されるメッセージに従い、明細書ファイルを修正する

(例：明細書中の「発明の名称」をコンバータが検出できなかった場合)

書類 問題点 (4)

重要: 現在 ePCT Version DEMO にログインしています。この DEMO 出願の一部として機密書類を添付しないでください。

明細書を追加

明細書を次のとおり添付

- PDF 形式 [明細書、請求の範囲、要約]
- PDF 形式 [明細書、請求の範囲、要約]
- DOCX 形式 [出願本体 XML ファイルへ]
- XML 形式 [出願本体全内容]

DOCX 形式ソース ファイル
JA - 日本語

DOCX ファイルを追加

エラー
発明の名称を検出することができませんでした。
OK

2-6 ePCTの機能：ePCT出願DOCX形式明細書の添付 (高度な認証利用時のみ)

■ 以下の手順 1 ～ 9 で明細書の作成・添付を行う

・手順 6：明細書ファイルの変換時に問題が検出された場合は、画面下部にその内容が表示されるので、必要に応じて明細書ファイルを修正する

警告

重要: 国際事務局での処理に用いる出願本体全内容ファイルを生成するために DOCX 形式のファイルが XML ファイルに変換されました。

提出前に、プレビュー機能を使用して、XML データを PDF 形式に変換した状態を確認することを強くお勧めします。

下記の変換結果を確認してください。
AppBody-Sample-Japanese-20170403.docx
ソース文書と PDF 変換結果の比較

ページ数	MS-Word 文書 8	PDF 変換結果 8
画像の数	MS-Word 文書 12	PDF 変換結果 12
画像 ID [図 1]	画像形式 tmp	画像フィードバック -
画像 ID [図 2]	画像形式 tmp	画像フィードバック -

内容に問題が無いかを確認する
(これらのメッセージを無視してそのまま提出する事も可能)。

2-6 ePCTの機能：ePCT出願DOCX形式明細書の添付 (高度な認証利用時のみ)

■ 以下の手順 1 ～ 9 で明細書の作成・添付を行う

・手順 7：「国際事務局による処理後の書類の出力状態を確認」ボタンから、XML出願用に変換されたデータが、想定どおりの表示であることを確認する

明細書を次のとおり添付

- PDF 形式 [明細書、請求の範囲、要約、図面の複数のファイルを添付]
- PDF 形式 [明細書、請求の範囲、要約、図面を含む単一ファイルを添付]
- **DOCX 形式 [出願本体 XML ファイルへの変換用] [\[テンプレート\]](#) [\[ユーザガイド\]](#) [\[サンプル\]](#)**
- XML 形式 [出願本体全内容]

DOCX 形式ソース ファイル

[AppBody-Sample-Japanese-20170403.docx](#) JA - 日本語 207 KB

プレビュー

国際事務局による処理後の書類の出力状態を確認

XML 変換後の出願本体全内容ファイル PCTXMLIB-appb.xml [8 ページ]

変換結果を表示する。

変換後出願本体の XML ページ数

明細書 [5 ページ]

請求の範囲 [1 ページ]

2-6 ePCTの機能：ePCT出願DOCX形式明細書の添付 (高度な認証利用時のみ)

■ 以下の手順 1 ～ 9 で明細書の作成・添付を行う

・手順 8：手順 7 による表示が想定通りであることを確認し、入力明細書ファイルと齟齬がある場合は、再度修正したものを変換する

【注意】 出願後に明細書の 原本として扱われるのは、プレビューで表示されるデータ (XML/PDF形式) です。出願前に、プレビューの表示が想定通りであることを必ずご確認ください。

なお、もし出願後に明細書と元のDocxファイルとで齟齬があることが判明した場合は、PCT実施細則706に基づき、元のDocxファイルに従って明細書の記載をIBで修正致します。

明 細 書

プレビュー画面の一部

発明の名称： サンプルデータ

技術分野

[0001] これはサンプル文書です。本発明は、サンプルのスキャナに関するものである。

背景技術

[0002] これはサンプル文書です。これはサンプル文書です。これはサンプル文書で

2-6 ePCTの機能：ePCT出願DOCX形式明細書の添付 (高度な認証利用時のみ)

■ 以下の手順 1 ～ 9 で明細書の作成・添付を行う

・手順 9：「要約とともに提示する図の番号」、「図面中の語句」及び「発明の名称」を適宜入力する

要約と共に示す図の番号 * 1	要約と共に示す図に語句が含まれる <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
<input checked="" type="checkbox"/> 明細書には、カラーまたはグレースケールの情報が含まれています。	図面中の語句

- 出願書類中のカラー/グレースケールを検知すると、その旨がチェックボックスとしてチェックされます（システムの検地が間違いであると判断する場合は、チェックボックスを外して構いません）。
- 当該欄がチェックされている場合、公開された出願の表紙には、提出された出願がカラー又はグレースケールの内容を含み、元のファイルはPATENTSCOPEから利用可能である旨を記載する通知が含まれます。

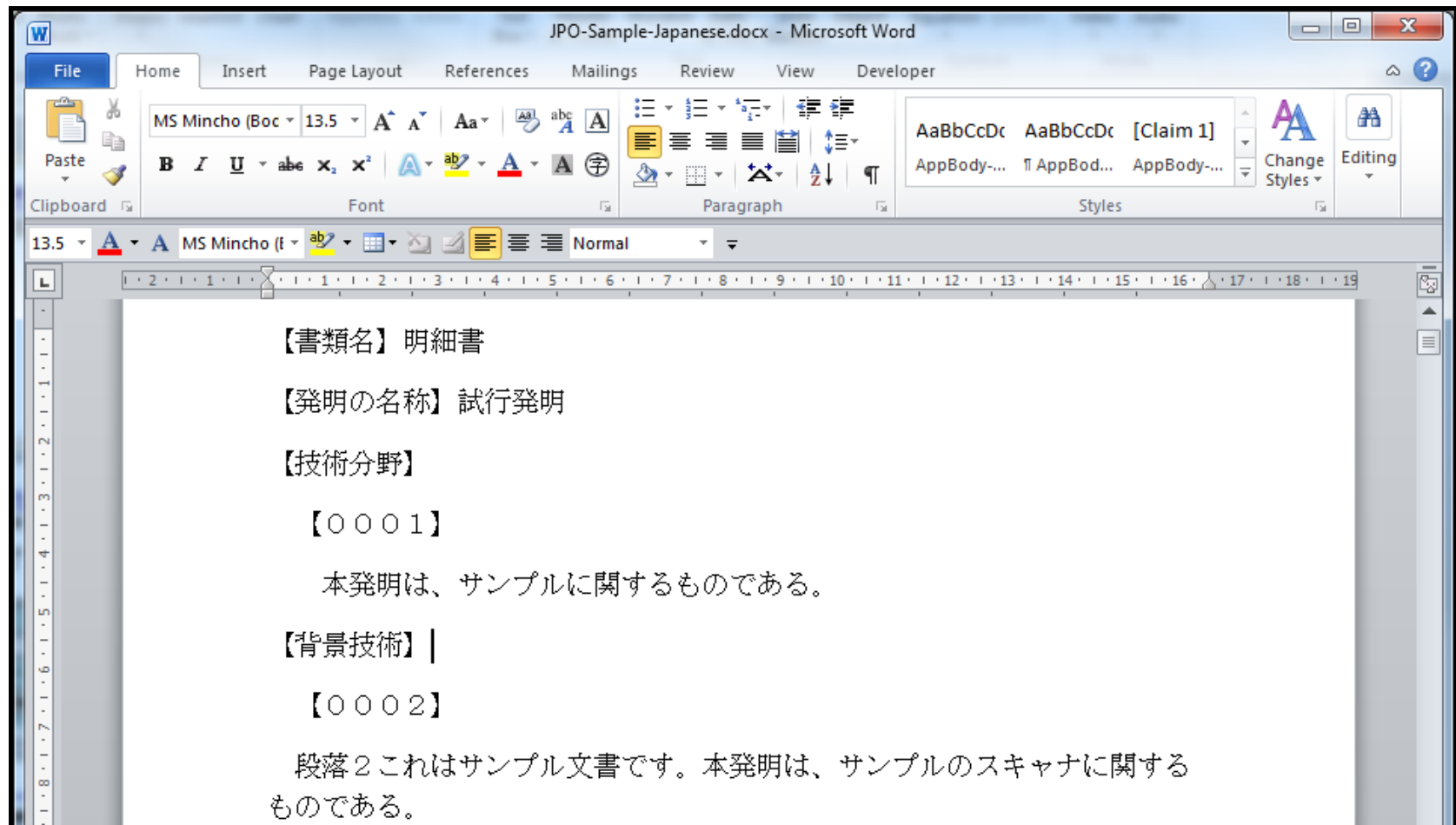
【注意】国際出願においてカラー要素が許容されるようになった、又はそれらが効果的に処理可能である若しくは処理されるであろうことを意味するものではありません。

サンプルスキャナ

「発明の名称」は自動的に入力されますが、明細書上の記載内容と齟齬が無いことをご確認ください。

2-6 ePCTの機能：ePCT出願DOCX形式明細書の添付 (高度な認証利用時のみ)

- 本機能では、日本国特許庁の【】や()で記載された形式の明細書ファイルも変換可能（RO/JPへの出願には利用不可）。



2-6 ePCTの機能：ePCT出願 オンライン支払い (高度な認証利用時+RO/IB出願時のみ)

■ 出願時及び出願後のオンライン支払いが可能（以下は出願時のクレジットカードによる支払いの例）。

・手順1：出願書類の作成画面で「クレジットカード」を選択する

手数料

手数料を表示 手数料計算用紙のプレビューを表示 国際事務局 (RO/IB) に対する手数料支払方法を調べる

通貨 CHF 支払いに関する担当者 [REDACTED]

支払方法 クレジットカード 支払いに関する連絡先電子メールアドレス [REDACTED]

[REDACTED]

Currency CHF Contact name for payment [REDACTED]

Payment method Credit card Email address for payment instructions [REDACTED]

Currency
CHF

Payment method
Credit card

Contact name for payment *

Email address for payment instruc

詳細は以下のURLを参照（英語）
<https://pct.eservices.wipo.int/direct.aspx?T=EN&UG=4>

2-6 ePCTの機能：ePCT出願 オンライン支払い (高度な認証利用時+RO/IB出願時のみ)

- 出願時及び出願後のオンライン支払いが可能（以下は出願時のクレジットカードによる支払いの例）
- ・手順2：出願書類の提出時に以下の画面で必要事項を入力する

WIPO Contact Us English

Home > IP Services > Payment > ACCEPTANCE

Payment by Credit Card

Amount	3,276.00 CHF
Payment number	EPAY-f8T76hGbiuHuXU
Reference	PCT/IB2017/080096
Payment subject	Fee for PCT electronic filing

The connection between your web browser and the web server is encrypted. Encryption and verification (certified authenticity) of data transfer utilizes the strongest available encryption method, and is periodically updated to ensure currency with the latest versions. Your credit card will be automatically debited once you have confirmed payment.

I agree with the [terms and conditions](#).

Card type

*Please select ▼

Full name of cardholder (as printed on card)

Card number

CVV Code (What is a CVV code?)

Card expiry date

詳細は以下のURLを参照（英語）
<https://pct.eservices.wipo.int/direct.aspx?T=EN&UG=4>

2-6 ePCTの機能：ePCT出願 同日付け補充

(高度な認証利用時のみ)

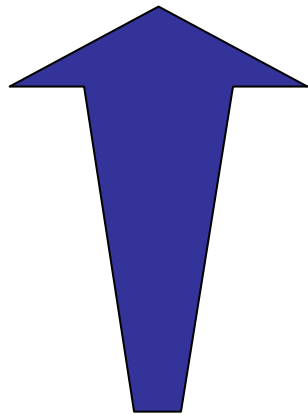
- ePCT出願後、受理官庁がePCT経由のドキュメントアップロードを受け付けている場合は、同日中に限り、以下の手順で国際出願日に影響を与えずに明細書の差し替えが可能
- ・手順 1: ePCTに高度な認証を使ってログインし、当該国際出願のページを開く
- ・手順 2: 「同日付け補充」(Same day corrections)を選択する
- ・手順 3: (以降は、先述のドキュメントアップロードと同様)

The screenshot displays the ePCT interface for application PCT/IB2017/030133. The sidebar menu on the left includes options such as 'アーカイブ', 'ポートフォリオに追加', '警告メッセージ', 'コメント', '国際出願を複製', 'ePCT 経由での出願時の国際出願下書き', and '同日付け補充'. The '同日付け補充' option is highlighted with a dashed blue box. A blue arrow points from this option to a callout box at the bottom right of the screen, which contains the text: 以降はドキュメントアップロードと同様。

2-7 ePCTの機能：アクセス権の管理

- 他ユーザに **eOwnership**（特定のPCT国際出願へのアクセス権）を設定することで、eOwnershipを設定した **国際出願の各種手続や情報閲覧が共有**が可能 ※設定方法は「3.ePCTの始め方」参照
- アクセス権の大きさは **3段階 (eOwner、eEditor、eViewer)**
 - アクセス権の種類によって利用可能な機能は異なる
- eOwnershipを持たない第三者からはアクセスが不可(※)

アクセス権
の大きさ



アクセス権の種類	PCT国際出願 情報の閲覧	各種手続	アクセス権管 理
eOwner	○	○	○
eEditor	○	○	×
eViewer	○	×	×

※eOwnership無でも利用可能なドキュメントアップロード機能等は除く

2-8 ePCTの機能：ワークベンチによる管理

(高度な認証・eOwnership利用時のみ)

- アクセス権を持っているPCT国際出願の一覧表示が可能
- 任意の条件でフィルタの適用や保存も可能
- ポートフォリオ機能により、複数のPCT国際出願を任意のグループに分けて管理することも可能

ワークベンチ

[進行中の国際出願](#)
[新規国際出願の下書き](#)
[アクションの下書き一覧](#)
[未公開](#)
[公開済み](#)
[アーカイブ](#)

検索

フィルタを表示 | 一覧をダウンロード | 列 | 行の表示 [すべて]

<input type="checkbox"/>	国際出願番号 ⇅	国際出願のステータス ⇅	書類記号 ⇅	国際出願日 ⇅	優先権主張 ⇅	出願人の氏名 (名称) ▲	アクセス権 ⇅	コメント ⇅
<input type="checkbox"/>	PCT/IB2011/030635	取下げ済み	Lee-Demo-1	2011/10/25		GRACE, Lee	eOwner	編集
<input type="checkbox"/>	PCT/IB2012/030160	未公開	epctest8	2012/04/03		leach, murray	eOwner	編集
<input type="checkbox"/>	PCT/IB2012/030162	未公開	abod7	2012/04/03		leach, murray	eOwner	編集
<input type="checkbox"/>	PCT/IB2016/030010	未公開	EN01	2016/01/22	2015/01/23	MT INC	eOwner	編集
<input type="checkbox"/>	PCT/IB2012/030039	未公開	papula123456	2012/02/03	2011/10/03	NOKIA SIEMENS	eOwner	編集

2-9 ePCTの機能：PCT国際出願情報の閲覧

(高度な認証・eOwnership利用時のみ)

- 国際事務局のデータベースに格納されている **PCT国際出願の情報**が閲覧可能（下は書誌情報の閲覧画面）。

JP-TEST PCT/IB2016/030273 ▾

国際出願のステータス 未公開	国際出願日 2016/10/12	ISA/JP 調査用写し未送付
出願人 [JA] SHIKEN KABUSIKIGAISYA [EN] 試験株式会社 (+1) 発明者 [JA] TOKKYOTaro [EN] 特許, 太郎		
ポートフォリオ	国際事務局 [IB] の担当チーム PCT R0/IB Team	出願言語 JA

▼ データ

チェックの結果 問題点 [2]

作成日 2017/04/05 02:10:00 CET

一般情報

▶ 国際出願番号 PCT/IB2016/030273	出願人/代理人の書類記号 JP-TEST
----------------------------	----------------------

国際公開

▶ 国際公開日 未公開	国際公開番号 未公開
-------------	------------

優先権主張 問題点 [1]

▶ JP	2015-123456	未受領、出願人から受領予定
------	-------------	---------------

氏名 [名称]

▶ 出願人, 法人	試験株式会社 SHIKEN KABUSIKIGAISYA 受理官庁登録番号: 12345678	すべての指定国
▶ 出願人及び発明者, 自然人	特許, 太郎 TOKKYOTaro 受理官庁登録番号: 99999999	すべての指定国
▶ 代理人, 法人	サンプル特許事務所 SAMPLE PATENT OFFICE 受理官庁登録番号: 88888888	通知方法 電子メールのみ (主要)

国の指定

国内 AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DJ, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IR, IS, JP, KE, KG, KN, KP, KR, KW, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SA, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, XY, ZA, ZM, ZW

広域 欧州特許 [EPO]: AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR, XY

アフリカ知的所有権機関 [OAPI]: BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, KM, ML, MR, NE, SN, TD, TG

アフリカ広域的知的所有権機関 [ARIPO]: BW, GM, GH, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, ST, SZ, TZ, UG, ZM, ZW

ユーラシア特許 [EAPO]: AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM

取下げ済みの指定なし
指定国として指定しない国なし

申立て

なし

発明の名称と要約

▶ 発明の名称	FIAT サンプルモーター
---------	---------------

2-9 ePCTの機能：PCT国際出願情報の閲覧

(高度な認証・eOwnership利用時のみ)

- 国際事務局のデータベースに格納されている **PCT国際出願の情報が閲覧可能** (下は書類の閲覧画面)。

▼ IB 保管記録					
書類 [書類ID] ◇	経由 ◇	ステータス ◇	PATENTSCOPE ◇	受領日 ▼	
<input type="checkbox"/> 出願時出願本体 [...]	ePCT	未処理 <small>IB 受領済み</small>	未処理	2018/03/28	書類情報
<input type="checkbox"/> 手数料計算用紙 [...]	ePCT	未処理	未処理	2018/03/28	書類情報
<input type="checkbox"/> 願書様式 [RO/10...]	ePCT	未処理	未処理	2018/03/28	書類情報
<input type="checkbox"/> チェックの結果...	ePCT	未処理	未処理	2018/03/28	書類情報
<input type="checkbox"/> RO WASP ファイ...	ePCT	処理済み	なし	2018/03/28	書類情報
<input type="checkbox"/> 電子出願受領書 [...]	ePCT	処理済み	なし	2018/03/28	書類情報

2-9 ePCTの機能：PCT国際出願情報の閲覧

(高度な認証・eOwnership利用時のみ)

- 国際事務局のデータベースに格納されているPCT国際出願の情報が閲覧可能（下は書類の閲覧画面）。

【注意】 IBでの受領状況を確認される場合は、以下のようにマウスを近づけてください。「IB受領済み」というポップアップが表示されます。

▼ IB 保管記録						
書類 [書類ID] ◆	経由 ◆	ステータス ◆	PATENTSCOPE ◆	受領日 ▼		
出願時出願本体 [...]	ePCT	未処理 <small>IB 受領済み</small>	未処理	2018/03/28		書類情報
手数料計算用紙 [...]	ePCT	未処理				書類情報
願書様式 [RO/10...]	ePCT	未処理				書類情報
チェックの結果...	ePCT	未処理				書類情報
RO WASP ファイ...	ePCT	処理済み				書類情報
電子出願受領書 [...]	ePCT	処理済み	なし	2018/03/28		書類情報

2-10 ePCTの機能：タイムラインの表示

(高度な認証・eOwnership利用時のみ)

- PCT国際出願に関する各種期限をまとめた線表と、各種期限の年月日を一覧化した表とをそれぞれ参照可能

(各種期限をまとめた線表)

PCTにおける主要な期限のタイムライン

タイムラインをスクロールするには、タイムラインをクリックしたままドラッグしてください。白色で表示されるアクションは、出願人が任意で行う手続です。



2-10 ePCTの機能：タイムラインの表示

(高度な認証・eOwnership利用時のみ)

- PCT国際出願に関する各種期限をまとめた線表と、各種期限の年月日を一覧化した表とをそれぞれ参照可能

(各種期限の詳細な年月日を一覧化した表)

主要な期日のサマリー

2017/04/06 最先の優先権主張の日付

2018/03/22 受理官庁による受理日

2018/03/22 国際出願日

2018/08/06 条約第 19 条に基づく補正の提出期限

注: 提出期限後に国際事務局に到達した補正は、その到達が、国際公開のための技術的準備が完了する前であった場合には、期限後でも受理されます。

2018/09/26 国際公開を回避するための国際出願取下げ期限

免責事項 この日付は、あくまで国際公開予定日を基に算出された日付です。変動する可能性もありますのでご注意ください。

2018/10/11 現在の国際公開予定日

2-11 ePCTの機能：電子メールによる通知

- 自身がアクセス権（eOwnership：「2-7 ePCTの機能：アクセス権の管理」参照）を保持している **PCT国際出願に関する各種通知を電子メールで受信可能**（例：アクセス権が変更された旨を電子メールで受信した場合）

件名: ePCT 通知 - アクセス権が他の eOwner によって変更されました - PCT/IB2016/030021 - JP04 - DEMO



ePCT 通知 - アクセス権が他の eOwner によって変更されました - PCT/IB2016/030021 - JP04 - DEMO

あなたが eOwnership 権限を有する国際出願 PCT/IB2016/030021 について、下記のとおりアクセス権が変更されたことをお知らせします。

ユーザ名	新アクセス権	変更者
Kazuhide FUJITA	eOwner	Asahi Ha

各種通知の例：

- ・手続き期限が近づいている
- ・アクセス権が変更された
- ・新規書類の処理が完了した

注: 本通知は、情報提供のみを目的とした非公式なお知らせです。
ePCT 上の国際出願にアクセスするにはこちらから [ePCT](#)

2-11 ePCTの機能：電子メールによる通知

- 「通知」タブの「通知方法の設定」から受け取る通知の種類を選択可能

The screenshot displays the WIPO ePCT Workbench interface. At the top, the header includes the WIPO logo, 'ePCT', 'ワークベンチ', and '新規国際出願'. The user's name 'ASAHI HASEBEA' and 'ログアウト' are visible on the right. A dropdown menu is open under the '通知' (Notification) tab, showing options: '通知', 'アドレス帳', and '既定のアクセス権'. A blue arrow points from the '通知' option in the dropdown to the '通知方法の設定' (Notification Method Settings) link in the '通知' section. Below this, the 'アクセス権' (Access Rights) section lists 'eEditor', 'eOwner', and 'eViewer' with checked checkboxes. The '通知方法*' (Notification Method*) section shows three options: '電子メール & ePCT 上の通知一覧' (selected with a radio button), '電子メール', and 'ePCT 上の通知一覧'.

WIPO | ePCT ワークベンチ 新規国際出願

ジュネーブ 2017/04/05 14:51 CEST サポート ASAHI HASEBEA ▼ ログアウト

通知

ワークベンチ ▼

通知

アドレス帳

既定のアクセス権

通知

フィルタを追加

通知方法の設定

アクセス権

次のアクセス権を有する国際出願について、イベントの通知を希望する

eEditor

eOwner

eViewer

通知方法 *

電子メール & ePCT 上の通知一覧

電子メール

ePCT 上の通知一覧

2-12 ePCTの機能：ePCTメッセージの送信

- ePCT利用時に不明点等があった際、IBの処理担当チームへの問い合わせが可能

【注意】当該機能は補正、変更届などの手続きを実施するためのものではありません。

WIPO | ePCT PCT/IB2018/030133

ジュネーブ 2018/04/16 19:14 CEST サポート YUYA USHIDA 閉じる

データ 書類 アクション アクセス権 タイムライン 国内段階 履歴

PCTメッセージの送信

ROIB1111111 PCT/IB2018/030133

国際出願のステータス 未公開 国際出願日 2018/04/16 ISA/JP

優先日 優先権主張なし

出願人 (JA) 太郎出願
(EN) SHUTSTUGAN, Taro
発明者 (JA) 太郎出願
(EN) SHUTSTUGAN, Taro

ポートフォリオ 国際事務局 (IB) の担当チーム PCT RO/IB チーム 出願言語 JA

発明の名称 (JA) 試行発明

クリックし、メッセージ入力画面を表示する。

2-12 ePCTの機能：ePCTメッセージの送信

- ePCT利用時に不明点等があった際、IBの処理担当チームへの問い合わせが可能

【注意】当該機能は補正、変更届などの手続きを実施するためのものではありません。

データ 書類 アクション アクセス権 タイムライン 国内段階 履歴

EPCT メッセージの送信

EPCT メッセージの送信

送信先を選択してください

IB

文字を入力 *

署名 *

署名者の氏名を明記 (半角英字)

問い合わせ内容と署名を記入し、
「送信」ボタンをクリック

取消

プレビュー

送信

2-13 ePCTの機能：第三者情報提供

■ 国際公開済みのPCT国際出願に対し、新規性や進歩性に関する第三者による情報提供が可能

(制度概要)

- 国際公開以降、優先日から28ヶ月までの間に提出可能。
- 情報提供は公開言語（※）のいずれかで行うことが可能。
（※公開言語：アラビア語、英語、スペイン語、中国語、ドイツ語、日本語、韓国語、ポルトガル語、フランス語、ロシア語）
- 匿名での情報提供も可能。
- 提出した情報は、国際事務局から出願人や関係国際機関に送付され、一般にも閲覧可能となる。（ただし、提出された先行技術文献の写しを除く）
- 出願人は、提出された内容に対して、優先日から30ヶ月までの間にコメントを提出することができる。このコメントも国際事務局から関係国際機関へ送付されるとともに、一般にも閲覧可能となる。

■ 第三者情報提供制度に関する詳細：

(日本国特許庁ホームページ)

特許協力条約（PCT）に基づく第三者による情報提供制度の導入について

<http://www.jpo.go.jp/cgi/link.cgi?url=/tetuzuki/t_tokkyo/kokusai/pct_third.htm>

2-13 ePCTの機能：第三者情報提供

- 情報提供対象となるPCT国際出願をPATENTSCOPE上で検索し、ePCTの情報入力画面へ移動可能

The screenshot displays the PATENTSCOPE website interface. At the top, the WIPO logo and 'PATENTSCOPE' title are visible, along with language selection options (Mobile, Deutsch, English, Español, Français, 한국어, Português, Русский, 中文, العربية). Below the header, there is a navigation menu with options like '検索' (Search), '閲覧' (View), '翻訳' (Translate), 'オプション' (Options), '最新情報' (Latest Information), 'ログイン' (Login), and 'ヘルプ' (Help). The main content area features a '自動翻訳' (Automatic Translation) button and a 'サンプルデータ' (Sample Data) section. A navigation bar includes tabs for 'PCT 書誌情報' (PCT Bibliography Information), 'フルテキスト' (Full Text), '国内段階' (Domestic Stage), '更新情報' (Update Information), '図面' (Drawings), and '書類' (Documents). The 'PCT 書誌情報' tab is active, showing a link for '第三者情報を提供' (Provide third-party information), which is highlighted with a blue dashed box and an arrow pointing to a light blue box labeled 'ePCTへのリンク' (Link to ePCT). Below this, there are input fields for '国際公開番号' (International Publication Number), '国際公開日' (International Publication Date), '国際出願番号' (International Application Number), and '国際出願日' (International Filing Date). There are also fields for 'IPC' (International Patent Classification) and a large text area for '出願人' (Applicant), '発明者' (Inventor), '代理人' (Agent), '優先権情報' (Priority Information), and '発明の名称' (Name of the Invention).

2-13 ePCTの機能：第三者情報提供

■ ePCT上では以下のような画面から情報提供が可能

第三者情報提供

この機能を利用して第三者による情報提供を行うことができます。各提供者は、各国際出願につき1回のみ情報を提供できます。本国際出願についての情報提供期限は、次のとおりです。【情報提供期限】 2017/05/05

また、提供できる情報は、請求項に記載された発明の新規性または進歩性と関連性を有すもののみとします。発明者の資格など、その他の事項に関する情報提供は、却下される可能性があります。

1. 情報の提供者

現在次のユーザ名でログインしています。【ユーザ名】 Asahi Hasebea

情報の提供者

- 自己の権限でこの情報提供を行う
- 次の者を代理してこの情報提供を行う
- 出願人に対して、またこの情報提供の公の記録において、匿名とすることを希望する

2. 情報提供の詳細

情報提供の対象 出願時の請求の範囲	▼
言語	

匿名での情報提供を行う場合は、こちらにチェックを入れてください。
(チェックを入れ忘れると情報提供者が公開されますのでご注意ください。)

目次

1. ePCTの概要

- ePCTとは / ePCTを利用するメリット / ePCTへのアクセス方法 / ePCTの利用イメージ

2. ePCTの機能

- 中間書類の提出（ドキュメントアップロード、オンラインアクション）
- ePCT出願
- ePCTで利用できるその他の機能
アクセス権の管理 / ワークベンチによる管理 / PCT国際出願情報の閲覧 / タイムラインの表示 / 電子メールによる通知 / ePCTメッセージの送信 / 第三者情報提供

3. ePCTの始め方

- 初回利用時に必要な設定
- WIPOアカウントの作成
- 高度な認証方法の設定
- eOwnershipの取得・提供

4. 今後の予定

5. ePCTヘルプデスク

3-1 ePCTの始め方：初回利用時に必要な設定

- 全ての機能を利用するには、WIPOアカウントの作成と高度な認証、eOwnershipの設定が必要



(1) WIPOアカウントの作成



(2) 高度な認証方法の設定

(ワンタイムパスワード もしくは 電子証明書による認証)



(3) eOwnershipの設定

・ 中間書類の提出
(ドキュメントアップロード・
オンラインアクション (一部))
・ 第三者情報提供

ePCT出願

・ 中間書類の提出
(ドキュメントアップロード・オンラインア
クション)
・ PCT国際出願情報の閲覧 等

ePCT

(参照)
3. ePCT
の始め方

(参照)
2. ePCT
の機能

3-2 ePCTの始め方：WIPOアカウントの作成

■ 以下の3つの手順だけでアカウント作成可能

- ・手順 1：ePCTポータルで「WIPOユーザアカウントを作成」をクリックする

ePCT へようこそ

ユーザ名* パスワード* サインイン

WIPO ユーザ アカウントを作成 ユーザ名をお忘れの場合 パスワードをお忘れの場合

- ・手順 2：必要情報（氏名・メールアドレス・パスワード等）を入力する

WIPO ユーザ アカウントを作成

ユーザ情報

WIPO ユーザ アカウントは、各個人に対して発行されるものです。アカウント作成の際には、個人のユーザ情報と個人の電子メールアドレスを登録してください。
アルファベットで入力してください

- ・手順 3：登録したメールアドレスに即時配信される確認メール中のリンク先からアカウントの認証を行う

3-3 ePCTの始め方：高度な認証方法の設定

■ 高度な認証方法は以下の3種類が存在

- **ワンタイムパスワード（SMS方式）**：ご自身の携帯電話番号をePCT上に登録し、高度な認証に必要なワンタイムパスワードをSMS（携帯メール）経由で受信し、ePCT上に設定して認証する方式

※設定は簡単だが携帯電話の電波によって利用できないリスクあり

- **ワンタイムパスワード（アプリ方式）**：スマートフォンの認証アプリを利用（要インストール）し、高度な認証に必要なワンタイムパスワードをスマートフォン上で表示し、ePCT上に設定して認証する方式（国際事務局の推奨）

- **電子証明書**：WIPOが発行する電子証明書（無料）をお使いのインターネットブラウザに登録して高度な認証を実施する方式

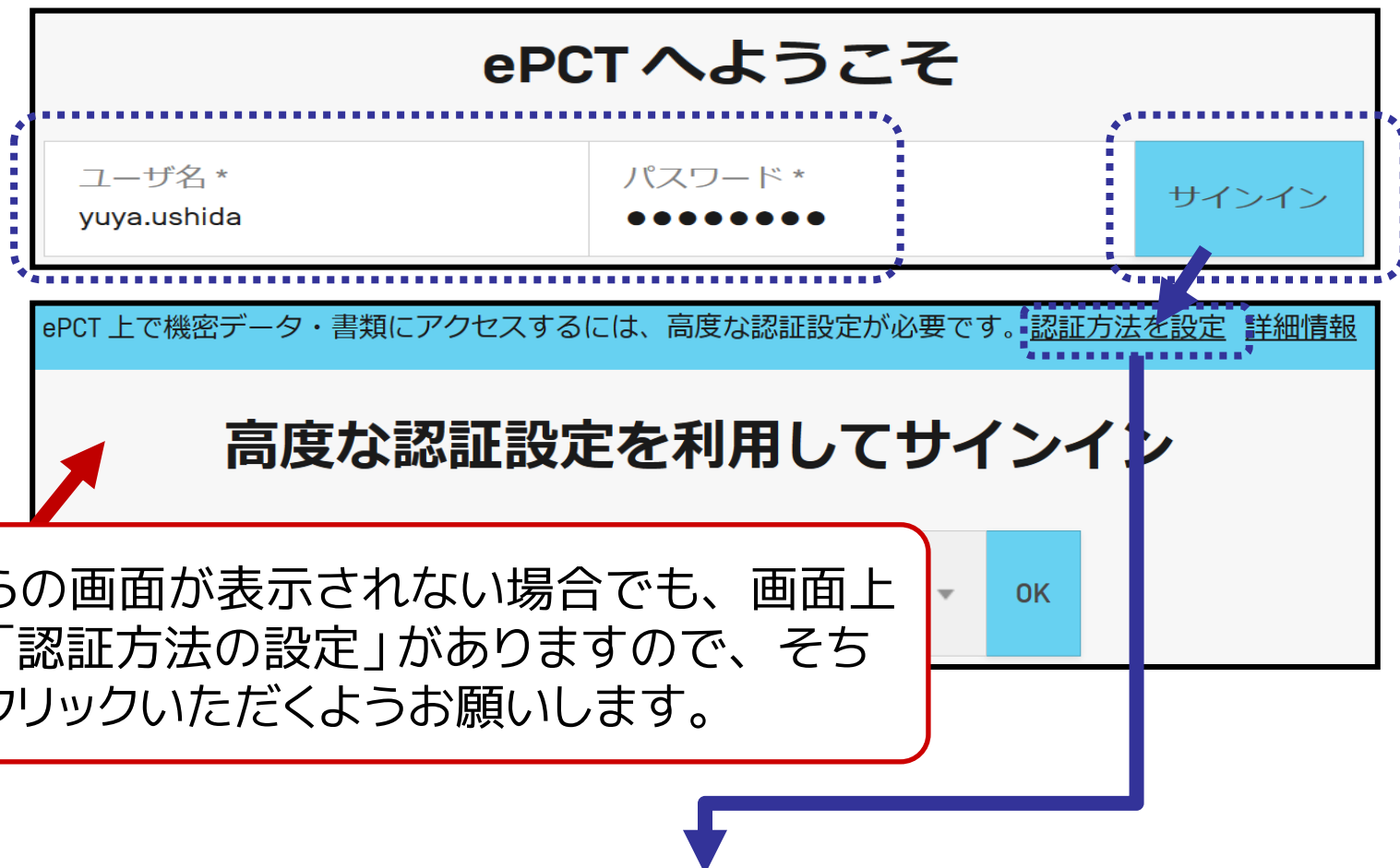
※設定方法は若干煩雑。一度設定すればワンタイムパスワードのような毎回のパスワード入力が不要。登録PC以外(外出先等)では利用不可。

【注意】万が一の可能性（携帯が破損した、紛失した等）を考慮し、少なくとも**2つ以上の高度な認証方法を設定いただくようお願いいたします。**

3-3 ePCTの始め方：高度な認証方法の設定

■ WIPOアカウント取得後に以下の手順で設定を行う

- ・手順 0: 「認証方法を設定」ページに移動する（以降の手順は次ページ以降参照）



以降の手順は、利用する認証方法によって異なります。（次ページ以降参照）

3-3 ePCTの始め方：高度な認証方法の設定

SMS方式ワンタイムパスワードの設定

■ 携帯電話番号を設定することで、高度な認証に利用するワンタイムパスワードをSMS（携帯メール）で受信可能

- ・手順 1: 「ワンタイムパスワード(SMS方式)」の「追加」をクリックする
- ・手順 2: 携帯電話番号を入力しワンタイムパスワードをSMSで受信する
- ・手順 3: 画面の入力欄に、受信したワンタイムパスワードを入力する

ワンタイムパスワード [SMS方式]

追加

携帯電話番号
+81 SAMPLE

ワンタイムパスワード*

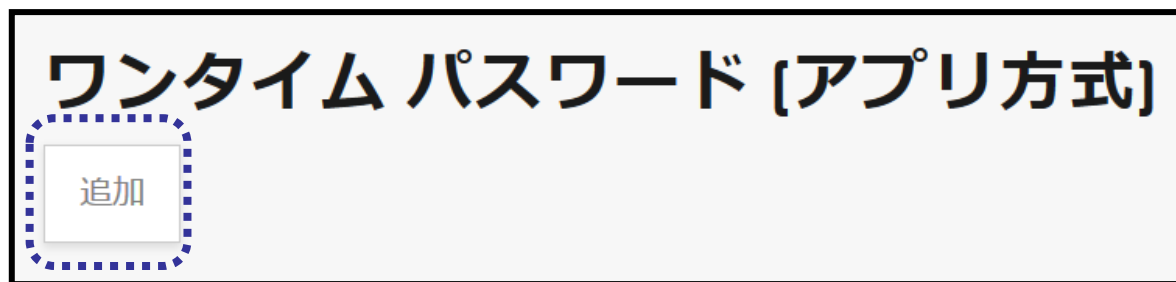
取消 登録

3-3 ePCTの始め方：高度な認証方法の設定

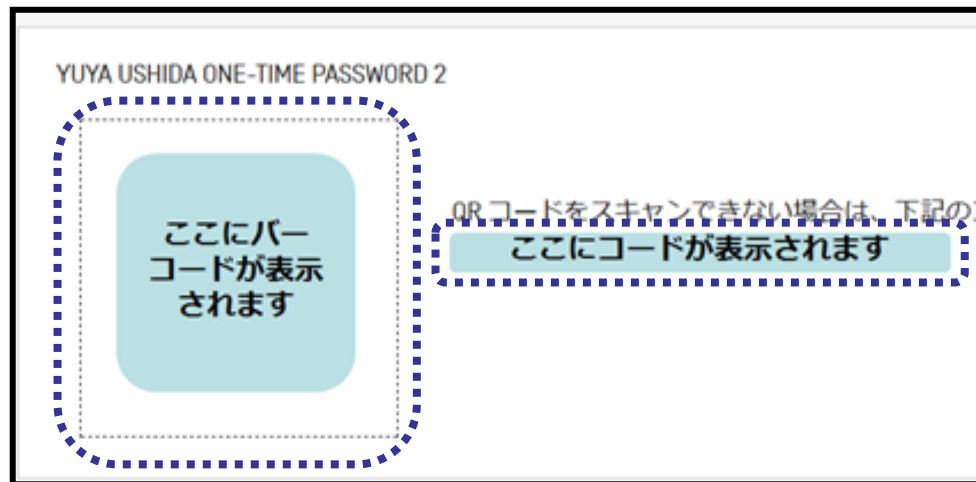
アプリ方式ワンタイムパスワードの設定

- スマートフォンの認証アプリを利用（要インストール）して高度な認証に利用するワンタイムパスワードが受信可能

- ・手順 1: 「ワンタイムパスワード(アプリ方式)」の「追加」をクリックする



- ・手順 2: ePCT画面上にQRコードとコードが表示されるので、認証アプリでQRコードを読み込むか、読み込めない場合はコードを認証アプリへ手入力する

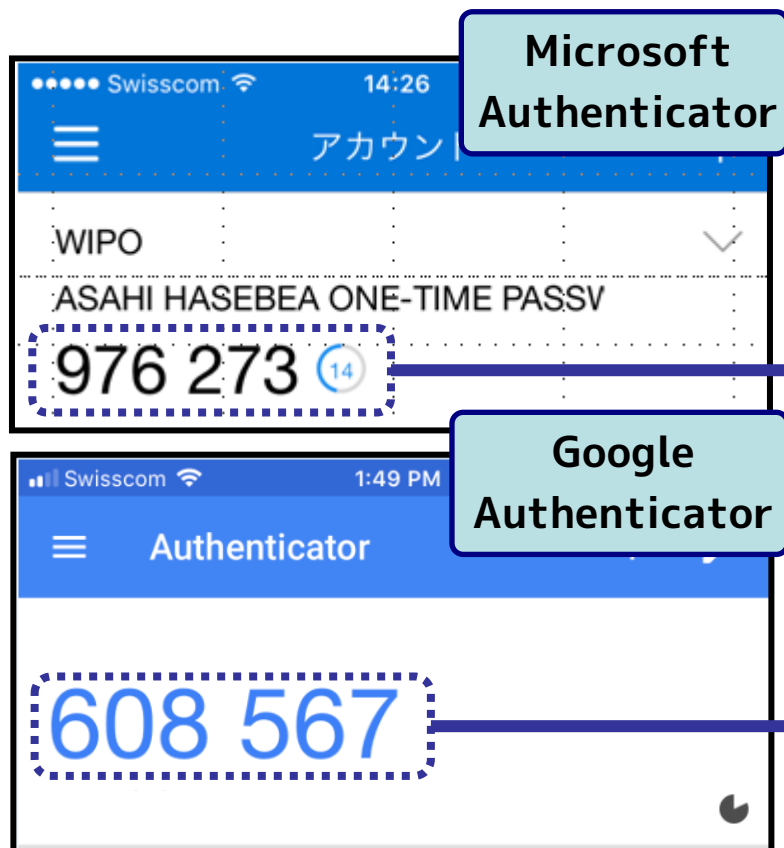


3-3 ePCTの始め方：高度な認証方法の設定

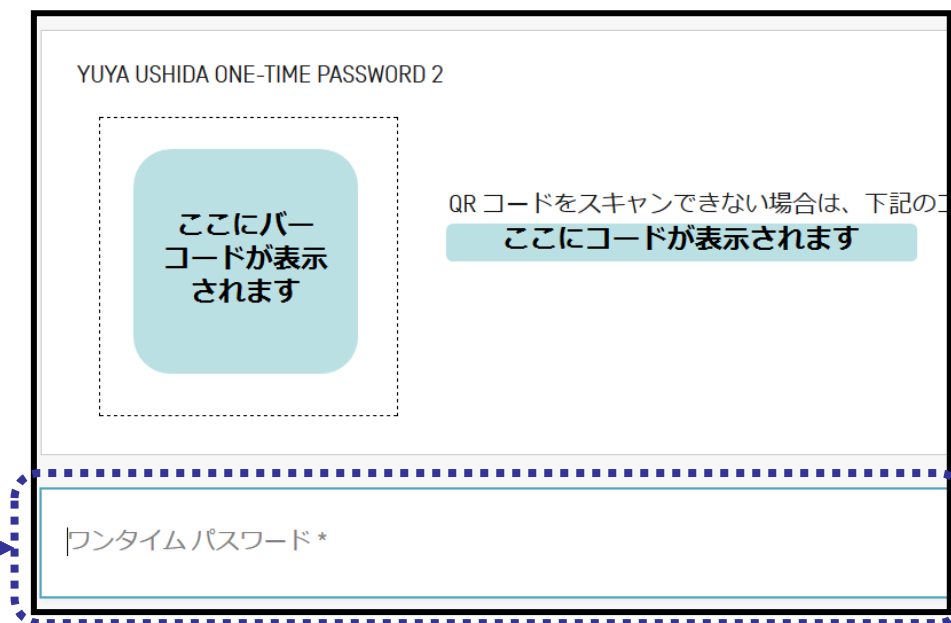
アプリ方式ワンタイムパスワードの設定

- スマートフォンの認証アプリを利用（要インストール）して高度な認証に利用するワンタイムパスワードが受信可能
- ・手順 3: 認証アプリに表示されるワンタイムパスワードをePCT画面に入力する

認証アプリ画面



ePCT画面



3-3 ePCTの始め方：高度な認証方法の設定

電子証明書の取得・設定

■ WIPOが発行する電子証明書（無料） で高度な認証が可能

【注意】以下の作業は、ePCT利用時に使用するWebブラウザ（InternetExplorer もしくは FireFox）で実施してください。

- ・手順 1：「電子証明書」欄で「WIPO電子証明書の新規取得」をクリックする

電子証明書

追加
WIPO 電子証明書の新規取得

- ・手順 2：証明書取得ページで必要情報を入力する
- ・手順 3：WIPOからの通知メールに従い電子証明書を取得しWebブラウザに設定する
- ・手順 4：「電子証明書」欄の「追加」ボタン（手順 1 参照）から電子証明書を登録する

WIPO Enro 証明書取得ページ

[Help with this Page](#)

Complete Enrollment Form

Enter your Digital ID information

Fill in all required fields. Fields marked with an asterisk (*) are included with your Digital ID and are viewable in the certificate's details.

First Name: * (required)
Nickname or middle initial allowed
(Example: Jack B.)

Asahi

WIPOからの通知
メールに従い電子
証明書を取得



電子証明書のアップロード

PCに格納されている PKCS#12 ファイル (.p12 または .pfx 形式) を使って、ここから追加することができます。

電子証明書を選択

この電子証明書のバックアップを暗号化するために使用されたパスワードを入力して
●●●●●●

3-3 ePCTの始め方：高度な認証方法の設定

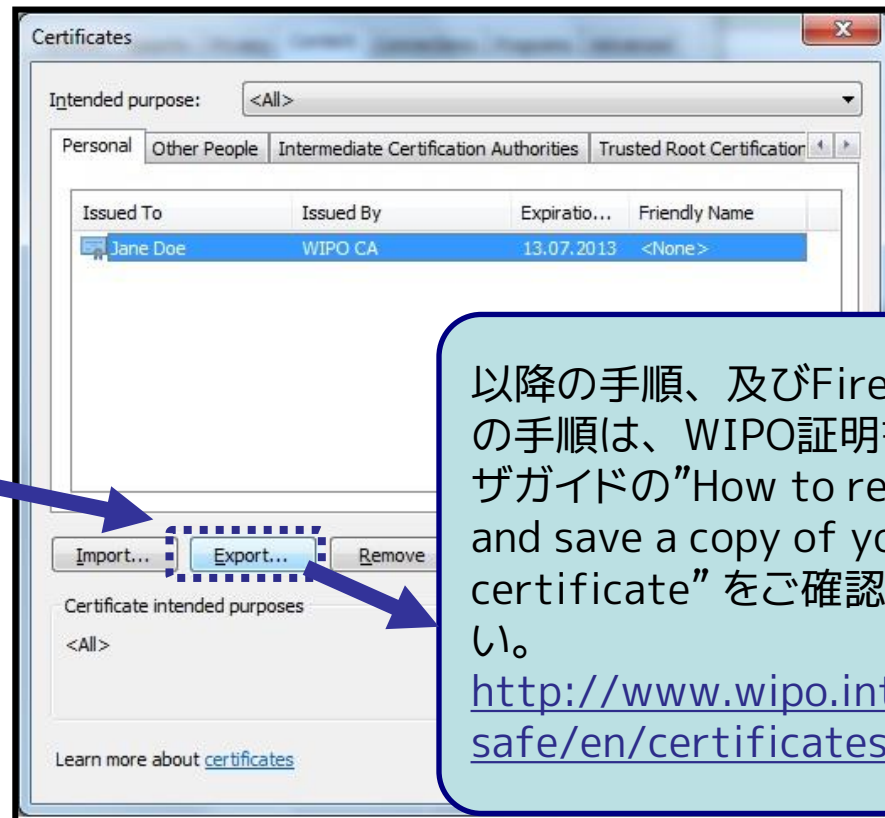
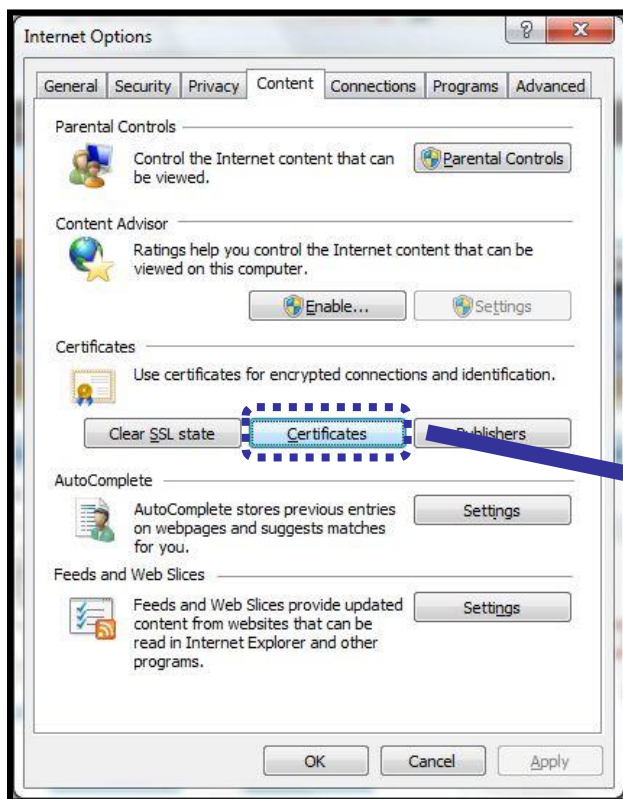
電子証明書の取得・設定

■ WIPOが発行する電子証明書（無料） で高度な認証が可能

・手順 5: 取得した電子証明書のバックアップを取得 (完了)

【注意】証明書のバックアップは必ず取得してください

取得しないと、手順 4 までを実施したパソコン以外で同じ電子証明書を利用できなくなります。また、万が一パソコン上で証明書が消えてしまった場合に、証明書が復元できなくなります。



以降の手順、及びFirefoxでの手順は、WIPO証明書ユーザガイドの”How to retrieve and save a copy of your certificate”をご確認ください。

<http://www.wipo.int/pct-safe/en/certificates.html>

3-3 ePCTの始め方：高度な認証方法の設定

電子証明書の取得・設定

- WIPO証明書以外に、以下の電子証明書も高度な認証に利用できます。
 - EPO Smart Card
 - SECOM digital certificate

これらの証明書を利用する場合も、先述の手順 4 の通り電子証明書の登録を行う必要があります。

3-3 ePCTの始め方：高度な認証方法の設定

利用方法

■ 高度な認証を利用する手順：

- ・手順 1：ePCTポータルでWIPOアカウントのユーザ名とパスワードを入力する

The screenshot shows the ePCT login interface. At the top, it says "ePCT へようこそ". Below this, there are two input fields: "ユーザ名*" with the text "yuya.ushida" and "パスワード*" with a masked password "●●●●●●". A blue arrow points from the password field to a blue button labeled "サインイン".

- ・手順 2：高度な認証方法を選択する

The screenshot shows a dialog box titled "高度な認証設定を利用してサインイン". It contains a list of authentication options: "ワンタイムパスワード [SMS 方式]", "ワンタイムパスワード [アプリ方式]", "電子証明書", and "高度な認証なしでサインインする". A blue bar highlights the first two options. To the right of the list is a blue button labeled "OK".

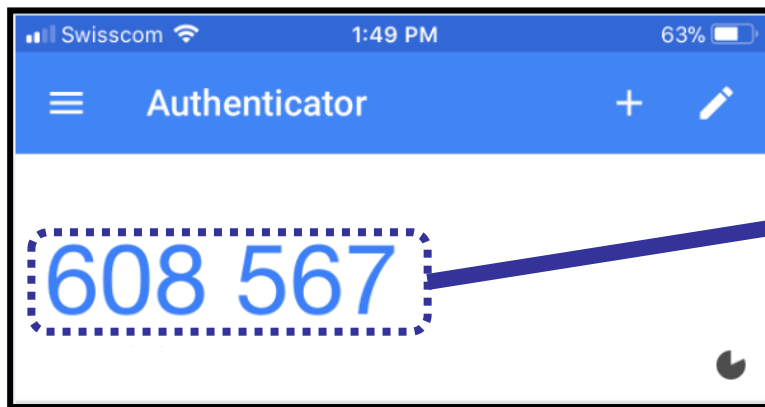
3-3 ePCTの始め方：高度な認証方法の設定

利用方法

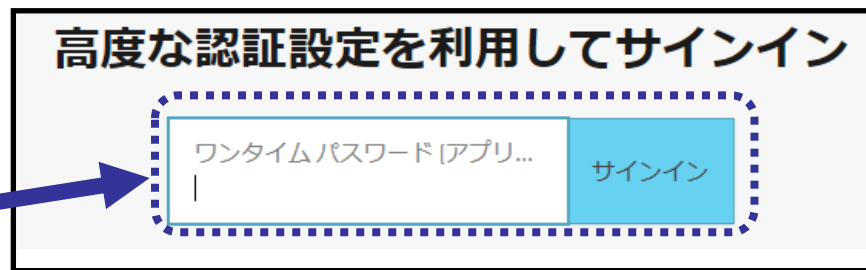
■ 高度な認証を利用する手順：

- ・手順 3：(ワンタイムパスワードの場合) SMSもしくはアプリで入手したワンタイムパスワードを入力する（以下はアプリ方式の場合の例）

アプリ画面



ePCT画面

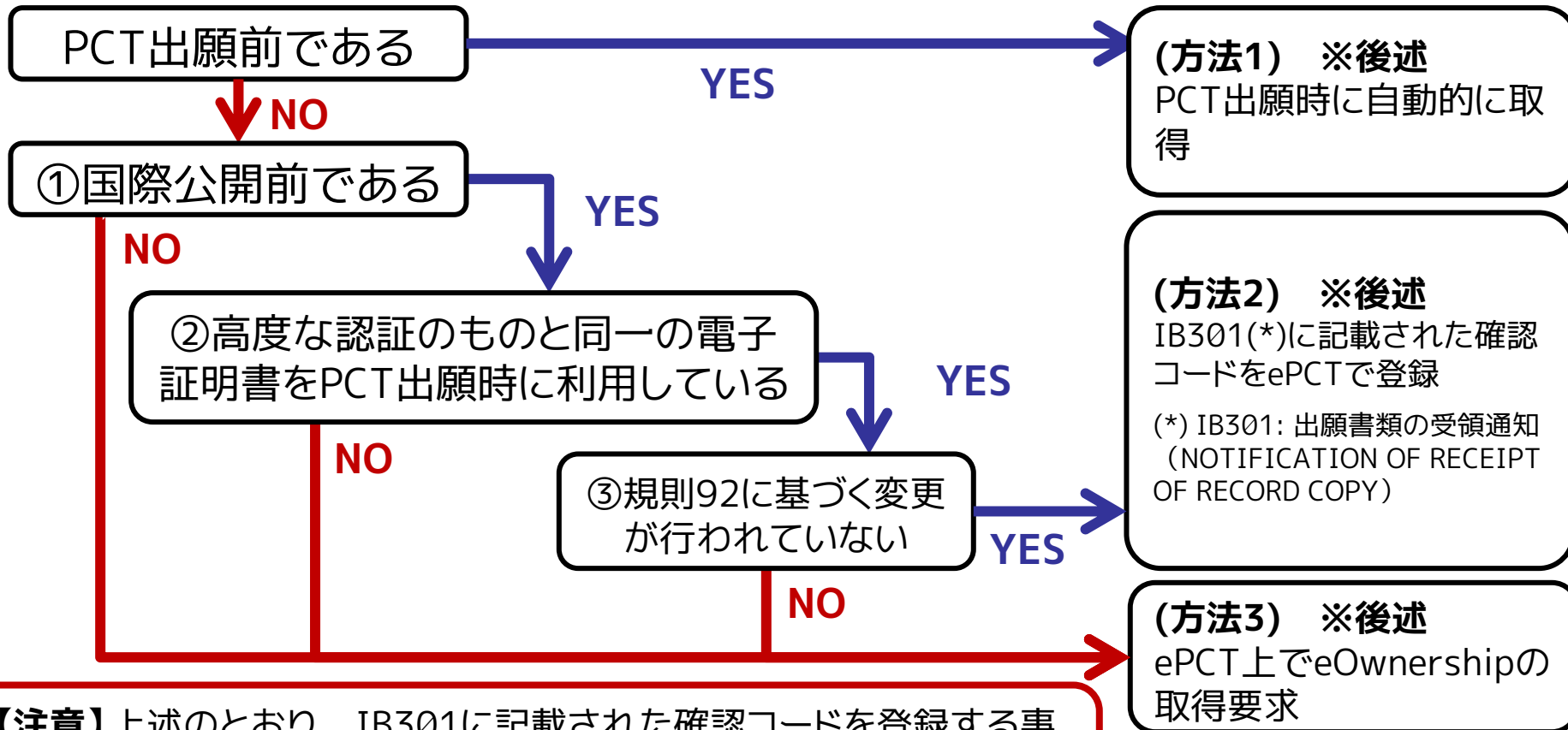


- ・手順 3：(電子証明書の場合)利用する電子証明書を選択する（ブラウザの状態によっては、自動的に認証が完了する場合あり）

3-4 ePCTの始め方：eOwnershipの取得 概要

- ePCT上で特定のPCT出願の情報を読覧したり手続きを行うには、そのPCT出願に対するeOwnershipの取得が必要

(eOwnership 取得方法選択 フローチャート)



【注意】 上述のとおり、IB301に記載された確認コードを登録する事でeOwnershipを取得するには、当該国際出願が、①～③の条件を満たしている必要がある点にご注意ください。

3-4 ePCTの始め方：eOwnershipの取得

(方法1) PCT出願時に自動的に取得

- PCT出願時にeOwnershipを自動的に取得するには、予め**ePCT** **カスタマーID**と**ePCT eOwnershipコード**の取得が必要



①「eOwnershipコードの生成」をクリック

eOwnership コードの生成 [PCT-SAFE、EPO オンライン出願、JPO PAS を用いて出願する際に利用]

PCT-SAFE や EPO オンライン出願または JPO PAS を用いて出願する場合は、出願過程で eOwnership コードを生成して利用することにより、ePCT 上のアクセス権限の取得を申請することができます。
この eOwnership コードは、出願時に限り、1件の出願についてのみ使用できます。ePCT-Filing を利用して出願する場合には、このコードは必要ありません。

コードを生成

②「コードを生成」をクリック

【注意】eOwnershipコードは**1件**の出願についてのみ使用できます。

PCT-SAFE、EPO オンライン出願、JPO PAS の署名画面で、所定の欄にこのカスタマー ID と eOwnership コードをコピーして貼り付けてください。

国際事務局が記録原本を受領すると、このカスタマー ID の保有者に eOwnership 権限が自動的に付与されます。

カスタマー ID

eOwnership コード

③表示されるカスタマーID、及び、eOwnershipコードを取得

3-4 ePCTの始め方：eOwnershipの取得

(方法1) PCT出願時に自動的に取得

■ 出願時に利用するソフトウェアによって手順が異なる

□ ePCTを利用する場合

出願完了と同時に申請したアカウントに自動的にeOwnershipが付与

□ PCT-SAFEを利用する場合

① ePCTカスタマーIDとeOwnershipコードを取得

② 出願データに署名を行う際に、ePCTカスタマーIDとePCT eOwnershipコードを入力

③ 出願後、自動でeOwnershipが付与される

The screenshot shows a software window titled "署名" (Signature) with the following content:

- 電子署名 (Electronic Signature)
- テキスト署名 (Text Signature) with input field: /TEST/
- ファクシミリ (Facsimile) with input field: []
- 電子証明書による署名 (署名の追加は行えません。この署名で署名処理は完了します。) (Signature by Electronic Certificate (Adding signatures is not possible. Signature processing is completed with this signature.))
- ePCTでのeOwnershipの指定 (任意) (Optional specification of eOwnership in ePCT)
- ePCT カスタマーID: user_XX_HASEBE_ASAHI_9999
- ePCT eOwnershipコード: XXXXXXXXXXXXXXXX
- Buttons: 署名 (Signature), キャンセル (Cancel)

A blue arrow points from the text in step ② to the "ePCTでのeOwnershipの指定" section in the screenshot.

3-4 ePCTの始め方：eOwnershipの取得

(方法1) PCT出願時に自動的に取得

- 出願時に利用するソフトウェアによって手順が異なる
- **JPOのインターネット出願ソフト（JPO-PAS）** を利用する場合

インターネット出願

ファイル(E) オンライン(O) 目録(M) 表示(B)

新規作成 編集 送信ファイル作成 アドレス帳 文書入力 合成 表示/印刷 印刷

閲覧 補助 国際出願

国際出願 TEST

編集ファイルを指定し [送信ファイル作成]する

結果 手続名

W 警告 特許協力条約に基づく国際出願願

W 警告 特許協力条約に基づく国際出願願

eOwnership権限取得

ePCT eOwnership権限取得

権限取得しない ePCT eOwnership権限(アクセス権)の取得を行うことができます。eOwnership権限は、ePCTプライベートサービス上で、この国際出願にアクセスするために必要となる権限です。

権限取得する 権限取得をするためには、ePCT カスタマーIDとePCT eOwnershipコードの入力が必要です。取得は、あらかじめWIPO ePCTのホームページ (https://pct.wipo.int/ePCT)から行ってください。

※ePCT eOwnershipコードは、1件の出願ごとに、1つ必要です。

ePCT カスタマーID:

ePCT eOwnershipコード:

電子出願サポートサイトより抜粋

OK キャンセル

① 予め取得した「ePCTカスタマーID」と「eOwnershipコード」をインターネット出願ソフトの左の画面上で入力

② RO/JPへの出願完了後、出願データがRO/JPから国際事務局へ送付された時点でeOwnershipが自動で付与

※詳しくは日本国特許庁による「電子出願サポートサイト」参照。
http://www.pcinfo.jpo.go.jp/site/4_news/2_version/past.html#i2.90

3-4 ePCTの始め方：eOwnershipの取得

(方法2) IB301に記載された確認コードをePCTで登録

①IB301(*)の右下部に記載されている「確認コード」を取得



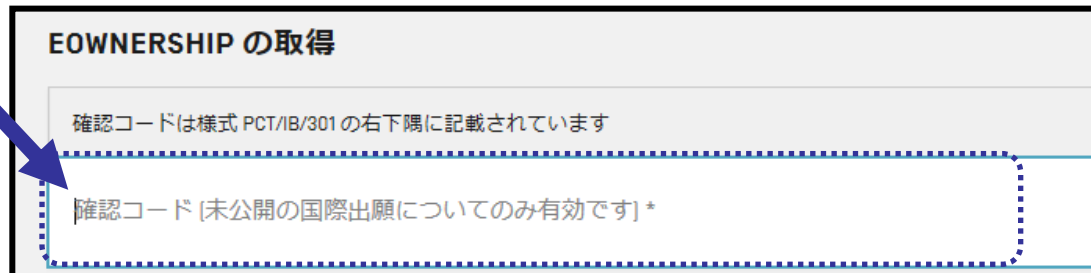
②ePCTに高度な認証でログインし、eOwnershipを取得したい国際出願を検索



③eOwnership権限の取得を国際事務局に請求



④「eOwnershipの取得」画面で、確認コードを入力



(*) IB301: 出願書類の受領通知 (NOTIFICATION OF RECEIPT OF RECORD COPY)

3-4 ePCTの始め方：eOwnershipの取得

(方法2) IB301に記載された確認コードをePCTで登録

- ・手順⑤：IBで承認審査を行う
 - 1) 取得請求が、願書に記載の出願人や代理人等による場合
→eOwnershipの承認（完了）
 - 2)取得請求が、上述以外の人による場合
→連絡先（代理人等）に新しい確認コードを
PCT/IB/345の書式で送付（手順⑥へ）
- ・手順⑥：新しい確認コードを再度ePCT上で入力（完了）

3-4 ePCTの始め方：eOwnershipの取得

(方法3) ePCT上でeOwnershipの取得要求を行う

- ・手順 ①～④：方法 2 と同様
- ・手順 ⑤：新しい確認コードを請求するため必要情報を画面入力
- ・手順 ⑥：連絡先（代理人等）に新しい確認コードを
PCT/IB/345の書式で送付
- ・手順 ⑦：新しい確認コードを再度ePCT上で入力

3-5 ePCTの始め方：eOwnershipの提供

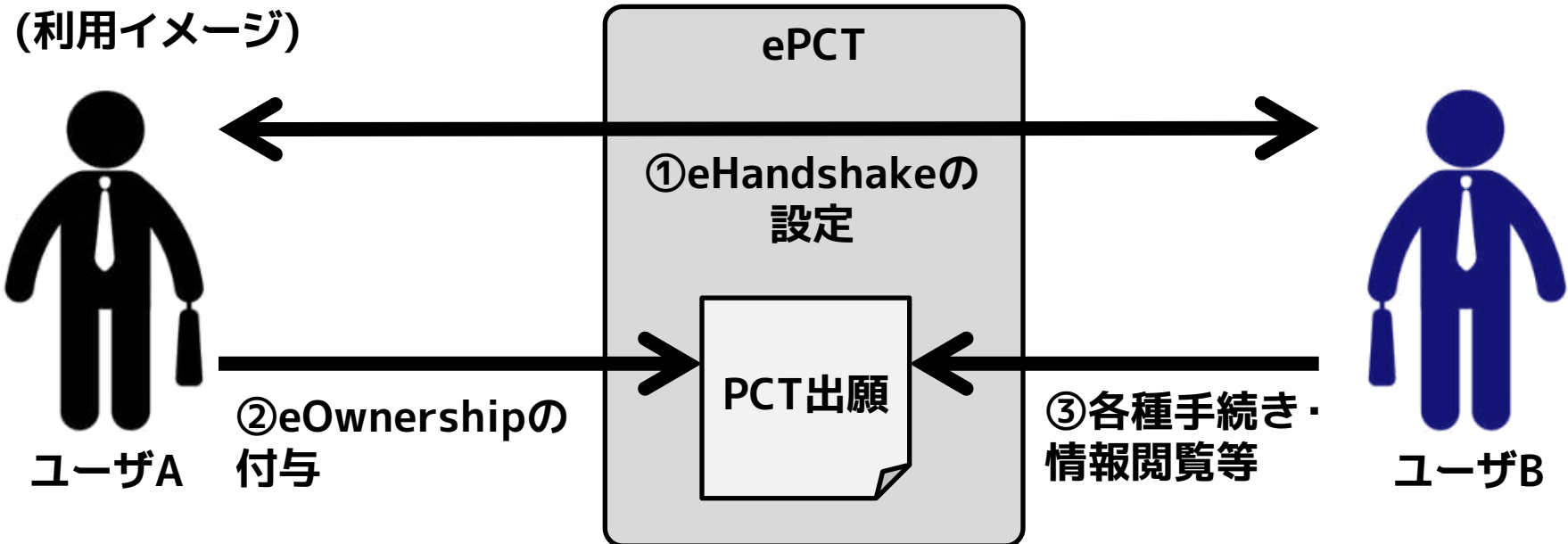
- eOwnershipを取得したPCT国際出願に対して、他ユーザが各種手続きや情報閲覧を可能にするには以下の作業が必要

①eHandshakeの設定

他ユーザのWIPOアカウントと互いに信頼できる関係である事を確認する

②eOwnershipの付与

eHandshakeの設定を行ったアカウントに対しPCT国際出願のアクセス権限(=eOwnership)を付与する



3-5 ePCTの始め方：eOwnershipの提供

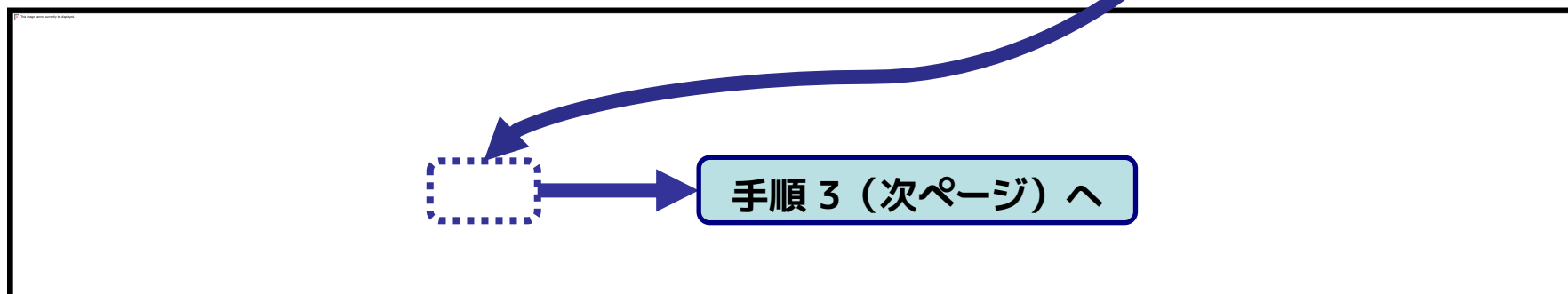
①eHandshakeの設定

■ 以下の手順1～4によってeHandshakeを設定

- ・手順1：ePCTに高度な認証でログインし、「アカウント」画面へ移動する



- ・手順2：eHandshakes 設定画面に移動する



3-5 ePCTの始め方：eOwnershipの提供

①eHandshakeの設定

■ 以下の手順 1 ～ 4 によってeHandshakeを設定

・手順 3：eHandshakeを設定したい相手のカスタマーIDを入力する

eHandshake を申請 [相手のカスタマー ID を知っている場合]

相手ユーザのカスタマー ID を入力して、eHandshake 申請を送信する。

カスタマー ID *

相手のカスタマーIDを入力し「eHandshakeを申請」をクリック

eHandshake を申請

・手順 4：eHandshakeの設定確認メールが相手に送信されるので、そのメールの記載に従って（相手ユーザが）eHandshakeの申請を承諾する

eHANDSHAKES

更新

【相手のePCT画面】

yuya ushida	[user_JP_USHIDA_YUYA_1379]	同意する	拒否する
-------------	----------------------------	------	------

このユーザから eHandshake 申請が届いています。この申請を承諾するには、ここをクリックします。

3-5 ePCTの始め方：eOwnershipの提供

①eHandshakeの設定

- eHandshakeを申請したいユーザが相手のカスタマーIDを知らない場合、相手のメールアドレスに自身のカスタマーIDを通知可能

eHandshake に招待 [自分のカスタマーIDを相手ユーザに送信]

自分のカスタマーIDを相手ユーザに送信する【あなたのカスタマーIDを相手ユーザに送信する】

自分のカスタマーIDを相手ユーザに電子メールで送信

自分のカスタマーIDを相手ユーザに送信

電子メールアドレス*

ePCT

次のユーザから eHandshake 手続への招待が届きました。

eHandshake 手続を続行するには、次のカスタマーID をコピーして [WIPO Accounts eHandshake](#) の画面に貼り付けてください。

Customer ID: **user_JP_USHIDA_YUYA_1379**
 作成日: May 1, 2018
 氏名 (名称): yuya ushida
 住所/国名: JP
 電子メール アドレス: yuya.ushida@wipo.int

重要: eHandshake が成立した相手とは、WIPO のセキュア システムを通じて機密情報へのアクセスを共有するようになります。心当たりのないユーザからの eHandshake 申請は拒否することを強くお勧めします。

WIPO Accounts

メールアドレス宛に左記の様な招待メールが届きます（以降は手順3以降を参照）

3-5 ePCTの始め方：eOwnershipの提供

②eOwnershipの付与

■ eOwnershipの付与には以下の手順1～3により可能（事前にeHandshakeの設定が必須）

- ・手順 1: 高度な認証でログインし、eOwnershipを設定する国際出願を開く
- ・手順 2: 「アクセス権」画面を開き、「編集」を選択する
- ・手順 3: eHandshakeを設定したユーザを選択し、付与する権限を選択する

アクセス権

現在のアクセス権 履歴

他のユーザにアクセス権を付与するには、まず eHandshake を開始してください。 [eHandshake](#)

Asahi Hasebea
eOwner

追加する eHandshake ユーザを選択

既定のアクセス権設定を表示

Masanori Tachibana

murray leach

Tamira LOMBARDI

取消 更新

eHandshake設定済みユーザそれぞれに付与する権限を選択する。（eOwner、eEditor、eViewer、または権限の削除）

目次

1. ePCTの概要

- ePCTとは / ePCTを利用するメリット / ePCTへのアクセス方法 / ePCTの利用イメージ

2. ePCTの機能

- 中間書類の提出（ドキュメントアップロード、オンラインアクション）
- ePCT出願
- ePCTで利用できるその他の機能
アクセス権の管理 / ワークベンチによる管理 / PCT国際出願情報の閲覧 / タイムラインの表示 / 電子メールによる通知 / ePCTメッセージの送信 / 第三者情報提供

3. ePCTの始め方

- 初回利用時に必要な設定
- WIPOアカウントの作成
- 高度な認証方法の設定
- eOwnershipの取得・提供

4. 今後の予定

5. ePCTヘルプデスク

4. 今後の予定

■ ePCTにおける機能の追加・変更予定：

- ユーザインタフェースの改善
- ePCT-Filingの他の受理官庁への拡張
- ユーザ文書／オンラインヘルプの多言語化
- ePCTを未使用のユーザでも署名を可能にする機能の追加
- ePCT上に、アクセス権保持者のみ閲覧可能な領域を確保し、その領域にドキュメントをアップロードする機能の追加

■ 国際事務局では、2018年12月(予定)でFAXサービスの廃止を検討中です。

- FAXの代替手段として、ePCTのドキュメントアップロード機能を利用されることをお勧めいたします。
- IBからの非公式な連絡のためにも、出願時には電子メールアドレスの記載を推奨いたします（JPOからの通知は未対応）。

目次

1. ePCTの概要

- ePCTとは / ePCTを利用するメリット / ePCTへのアクセス方法 / ePCTの利用イメージ

2. ePCTの機能

- 中間書類の提出（ドキュメントアップロード、オンラインアクション）
- ePCT出願
- ePCTで利用できるその他の機能
アクセス権の管理 / ワークベンチによる管理 / PCT国際出願情報の閲覧 / タイムラインの表示 / 電子メールによる通知 / ePCTメッセージの送信 / 第三者情報提供

3. ePCTの始め方

- 初回利用時に必要な設定
- WIPOアカウントの作成
- 高度な認証方法の設定
- eOwnershipの取得・提供

4. 今後の予定

5. ePCTヘルプデスク

5-1 ePCTヘルプデスク：問い合わせ先

■ ePCTの利用方法等に関するお問い合わせ先：

▪ **Tel:** +41-22-338-95-23

* 受付時間：WIPO開庁日のAM 9:00 ~ PM 6:00（中央ヨーロッパ時間）

▪ **Fax:** +41-22-338-80-40

▪ **e-mail:** pct.eservices@wipo.int

▪ **よくある質問（FAQ）：**

ePCTポータル画面右側の「よくある質問」参照

<http://www.wipo.int/pct/ja/epct/pdf/pct_wipo_accounts_faq.html>

※日本語の問い合わせにも対応可能です。

- ・電話の場合：日本人スタッフを希望する旨をお伝えください。
- ・メールの場合：日本語で送って頂ければ日本人スタッフが対応します。

【注意】

- ・緊急の問い合わせの場合は、WIPOスタッフ個人宛ではなく、ヘルプデスク宛に連絡をお願いします。
- ・日本国特許庁(RO/JP)の出願ソフト等に関する問い合わせはePCTヘルプデスクでは対応できません。電子出願ソフトサポートサイトへお問い合わせください。

5-2 ePCTヘルプデスク：ePCTサポートサイト

- ePCTに関してお困りの際はePCTサポートサイトもご利用可能（但し、2018年4月時点では英語のみ）。

ePCTポータル

(<https://pct.wipo.int/LoginForms/epct.jsp>)
 右上の「サポート」ボタンをクリック

The image shows a sequence of two screenshots from the WIPO ePCT portal. The top screenshot shows the main portal with a 'サポート' (Support) button highlighted in the top right corner, next to a language dropdown menu. A light blue callout box on the left contains the text 'ePCTポータル (https://pct.wipo.int/LoginForms/epct.jsp) 右上の「サポート」ボタンをクリック'. A white arrow points from the callout box to the 'サポート' button. The bottom screenshot shows the 'PCT eSERVICES SUPPORT TOPICS' page, which is a grid of links categorized under 'ePCT', 'ePCT FOR AUTHORITIES AND OFFICES', 'OTHER PCT eSERVICES', and 'CONTACT US'. On the right side of this page, there are sections for 'WIPO ACCOUNT', 'STRONG AUTHENTICATION', and 'WEBINARS AND TRAINING'. A search bar is located at the top right of the support topics page.

(参考) 電子出願ソフトサポートサイト

- RO/JPへの出願に関する問い合わせは以下へお願い致します
電子出願サポートサイト：<http://www.pcinfo.jpo.go.jp/site/>

(電子出願ソフトサポートセンター)

- 受付時間 平日9:00～20:00 (日本時間)

- TEL(東京): 03-5744-8534
- TEL(大阪): 06-6946-5070
- FAX: 03-3582-0510

The screenshot shows the homepage of the Electronic Application Software Support Site. At the top left is the logo for INPIT (Intellectual Property Information Technology) and the site title "電子出願ソフトサポートサイト". Below the title is the tagline: "パソコンから特許庁へのオンライン手続きが可能となる電子出願ソフトに関する情報を提供します。". On the top right, there are links for "お問い合わせ" (Contact Us) and "サイトマップ" (Site Map), along with a "文字サイズ" (Text Size) selector set to "中" (Medium). A search bar labeled "サイト内検索" (Search within site) is also present. The main content area features four large buttons with icons and text: 1. "はじめての方へ" (For first-time users) with a green and yellow arrow icon. 2. "申請書類の作成" (Application form creation) with a document icon. 3. "インターネット出願ソフト" (Internet application software) with a computer monitor icon showing a person and a document. 4. "お知らせ" (Notice) with a speaker icon.

(参考) 参考URL

■ ePCTポータル

→ePCTに必要な情報はこちらから入手頂けます。Yahoo, Googleなどから「ePCT」で検索してください。 <https://pct.wipo.int/LoginForms/epct.jsp>

■ PCTウェビナー (ePCT入門編・ePCT応用編)

→本講義の説明を2回に分けて詳細にご紹介しております。

<http://www.wipo.int/pct/ja/seminar/webinars/index.html>

■ WIPOアカウント ホームページ

→WIPOアカウントの設定変更や、eHandshakeの設定、電子証明書の設定などはこちらのページから行えます。 <http://www.wipo.int/myaccount/en/>

■ WIPO証明書 ホームページ

→WIPO証明書に関する情報はこちらからご参照頂けます。証明書のインストールやバックアップのマニュアルも掲載されています。

<http://www.wipo.int/pct-safe/en/certificates.html>



ご清聴ありがとうございました

牛田 裕也 (Yuya USHIDA)

PCT情報システム部

世界知的所有権機関 (WIPO)

Tel: +41 22 338 81 64

E-mail: yuya.ushida@wipo.int